



TO 東京 KYO

カイシャパッケージン伝!

GUIDE vol.20



働くってなに? 真剣に考えてみよ!

特集

#会社訪問

誌上会社訪問!
先輩社会人密着レポ!

#アンケート

みんなの働く疑問や不安を解消!
先輩アンケート

#中小企業

技術力!ユニーク!
スゴい中小企業特集

ハッケンしよう！ 中小企業の魅力



東京都内の中小企業数は約45万社。企業数全体の約99%を占めています。
 その中には、高い技術力や先進的なビジネスモデルを持つ企業、働きやすい雇用環境整備に積極的に取り組む企業など、特徴ある企業が数多く存在します。
 地域社会や経済の活性化を担い、成長を支える中小企業。このGUIDEを通して、ぜひ、その魅力をハッケンしてください。

CONTENT

働くってなに？ 真剣に考えてみよう！

特集1	#会社訪問	
	誌上会社訪問！先輩社会人密着レポ！	3
特集2	#アンケート	
	みんなの働く疑問や不安を解消！先輩アンケート	5
特集3	#中小企業	
	技術力！ユニーク！スゴい中小企業特集	7

企業Interview

業種別アイウエオ順

製造業	エコール・クリオロ株式会社	中央・城北	9
	株式会社四釜製作所	城東	11
	杉並電機株式会社	多摩	13
	有限会社藤野金属挽物	城東	15
	有限会社ユー・エスエンジニアリング	多摩	17
	米持モールド株式会社	城東	19
	株式会社ルカド	中央・城北	21

情報通信業	株式会社アクト	中央・城北	23
	株式会社シンクワン	城東	25
	株式会社ティエスイー	城南	27
	株式会社データサービス	中央・城北	29
	株式会社テンダ	中央・城北	31
	ファイブゲート株式会社	城南	33
建設業	第一航業株式会社	中央・城北	35
	ヤシマ工業株式会社	中央・城北	37
その他	株式会社会議室コンシェルジュ	多摩	39
	株式会社カレルチャベック	多摩	41
	株式会社寺子屋	多摩	43
	東京西サトー製品販売株式会社	多摩	45
	社会福祉法人にじの会	多摩	47
	武蔵産業株式会社	多摩	49
	株式会社LIGUNA	多摩	51
	東京カイヤハッケン伝！ウェブサイトのご案内		53
	「トーキョー・シゴト・ワゴン」のお知らせ		55
	「東京カイヤハッケンツアー」レポート		56
	東京都からのお知らせ		57

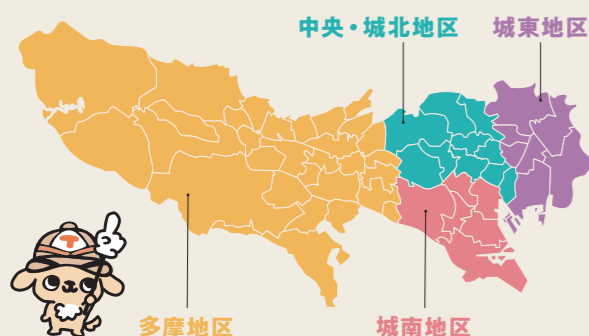
※紹介企業は、高い技術力だけでなく、若者や女性の採用意欲があり、社員の教育制度や職場環境整備に取り組み、国や東京都から表彰や認定を受けているなど、「働きやすさ」を重視して選定しています。
 (例) 東京都中小企業技能人材育成大賞、東京ライフ・ワーク・バランス認定企業、家庭と仕事の両立支援推進企業、ユースエール認定企業、えるぼし認定企業、くるみん認定企業、東京商工会議所「勇気ある経営大賞」等。

TO **東京** KYO **カイヤハッケン伝!**

URL <https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>



東京地区マップ



中央・城北地区

千代田区・中央区・新宿区・文京区・中野区・杉並区・豊島区・北区・板橋区・練馬区

城南地区

港区・品川区・目黒区・大田区・世田谷区・渋谷区

城東地区

台東区・墨田区・江東区・荒川区・足立区・葛飾区・江戸川区

多摩地区

八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・日野市・国分寺市・国立市・狛江市・東大和市・武蔵村山市・多摩市・稲城市・小平市・東村山市・西東京市・清瀬市・東久留米市・青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町

本号に掲載されている企業の地域区分

中央・城北地区 7社

株式会社アクト
エコール・クリオロ株式会社
第一航業株式会社
株式会社データサービス

株式会社テンダ
ヤシマ工業株式会社
株式会社ルカド

多摩地区 9社

株式会社会議室コンシェルジュ
株式会社カレルチャベック
杉並電機株式会社
株式会社寺子屋
東京西サトー製品販売株式会社

社会福祉法人にじの会
武蔵産業株式会社
有限会社ユー・エスエンジニアリング
株式会社LIGUNA

城東地区 4社

株式会社四釜製作所
株式会社シンクワン

有限会社藤野金属挽物
米持モールド株式会社

城南地区 2社

株式会社ティエスイー
ファイブゲート株式会社

誌上 会社訪問! 先輩社会人密着レポート

お世話になります

「営業職」の先輩に密着!

企業や病院のホームページを制作・運用しているエーウイングで営業として働く須藤さんは、新規提案や制作後のフォローを行っているそうです。



株式会社エーウイング
須藤さん 中途入社2年目

大学2年生
関根さん

よろしくお願いします



密着レポート感想

営業職は、毎日たくさんのお客様と会うのが仕事というイメージがありましたが、お客様以外にも、社内外でたくさんの人とやりとりをしていました。**コミュニケーションの重要性や会社を代表して働く営業という仕事の役割**が分かりました!

よろしくお願いします

「事務職」の先輩に密着!

金属材料・部品を仕入れて自動車メーカーなどに販売している富士商事で、事務職として活躍する高橋さんに密着させていただきました!



富士商事株式会社
高橋さん 入社3年目

大学2年生
遠藤さん



密着レポート感想

注文や請求処理といったデスクワークだけではなく、電話対応、他部署との確認作業、来客対応など、幅広い仕事をこなしていることが分かりました。**事務職は自分の会社に関する様々な知識が必要な、縁の下の力持ちだと感じました!**

みんなの働く 疑問や不安 を解消!

✓ 先輩アンケート

「社会人になるにあたっての疑問や不安」に関するアンケートで上位を占めた4つのテーマについて、様々な中小企業で働く先輩たちから、アドバイスをもらいました。

若者に質問

将来、社会人になるにあたって、
疑問や不安に思っていることを教えてください。

(複数選択可)



やりたい仕事ができる?



入社3年目頃に、やりたい仕事の内容が変わりました。新たにチャレンジしたい仕事について、積極的に社内で話すようにしていたところ、上司から新しい仕事に挑戦するよう声を掛けてもらえました。

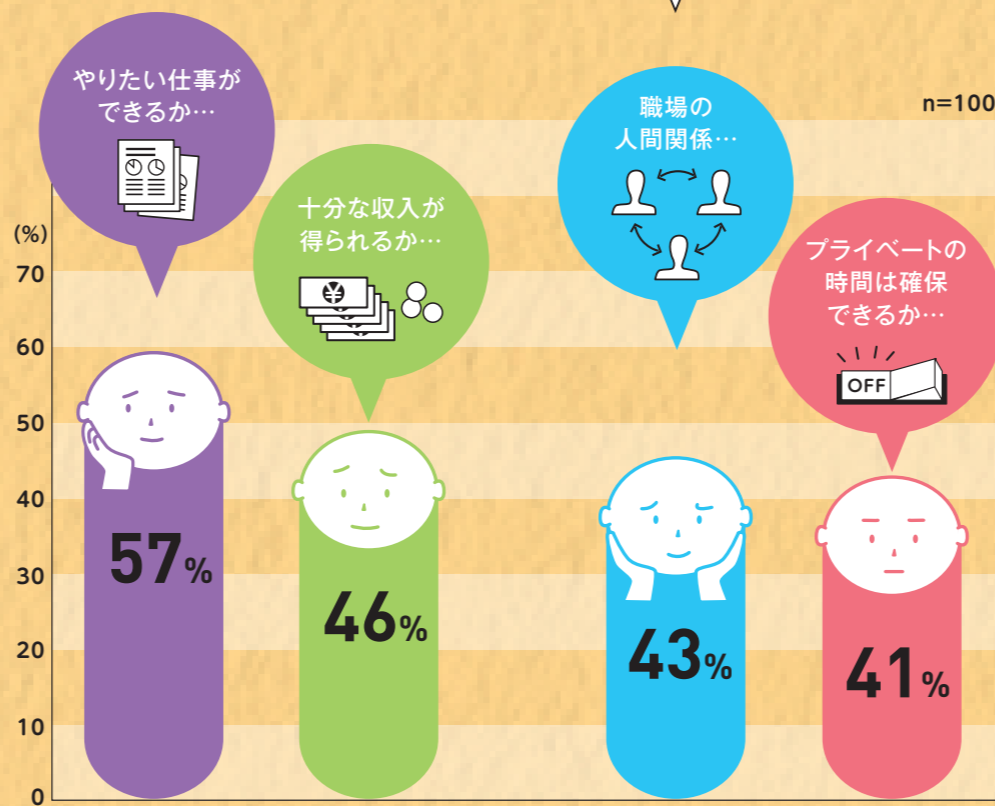
株式会社ライフ設計事務所 西村さん(10年目)



入社時の配属は、希望とは異なる部署。しかし、一生懸命取り組んだことで社内の評価を得られ、現在は、もともとやりたかった経理の仕事を担当しています。過去の全ての経験が今に役に立っています。

株式会社東洋ポデー 藤島さん(5年目)

まとめ 自分からPRしたり、配属部署で成果を出すことで、やりたい仕事につける可能性がUP!



プライベートの時間は確保できる?



ライフ・ワーク・バランスを重視する中小企業が増えています。当社も、残業時間がほとんどなく、自己啓発のための社外研修を受けたり、飲み会に参加したりと、仕事後の時間を有意義に過ごしています。有給休暇も取りやすい環境です。

株式会社ライフィ 瓜生田さん(3年目)



出産後、職場復帰し現在は短時間勤務制度を利用して、仕事と家庭の両立を図っています。プライベートを充実させることが、仕事への原動力。皆さんにも、公私を充実させながら働いてほしいです。

加藤商事株式会社 佐々木さん(9年目)

まとめ 仕事もプライベートも充実させられる制度があるか、企業選びの指針にしてみよう!



十分な収入が得られる?



当社は基本的に毎年昇給があり、住宅手当や食事手当などの補助制度もあるので、安心して働けます。合わせて、自分が望む収入を得るには、仕事でスキルを高める努力が欠かせません。

株式会社東邦製作所 高橋さん(14年目)



入社前には給与面の説明もあるので、そこである程度の不安は解消されると思います。当社には、資格取得によって賞与や給与がアップする制度があるので、努力すれば更に収入アップが見込めます。

ケイズドットコム株式会社 小林さん(2年目)

まとめ 企業のホームページを調べたり、採用担当者に質問して給与や補助制度の確認を。入社後の昇給は、自分の努力次第!



職場の人間関係は?



中小企業の良いところは、風通しがよくフレンドリーな雰囲気があるところ。例えば、社員旅行などのイベントも定期的であり、部署や上司・部下の垣根を越えた一体感があります。心配はいりません!

株式会社ニッテク 佐々木さん(7年目)



上下関係も良好で打ち解けやすい環境です。また、当社では、入社1~2年目は先輩がトレーナーとなって面倒を見るので、スムーズに会社に馴染めます。

東京コンピュータシステム株式会社 兎島さん(9年目)

まとめ 若い社員の成長を会社や先輩たちが全力で応援してくれる!

技術力! ユニーク!

すごい 中小企業 特集

完全骨伝導のイヤホンを開発

株式会社BoCo

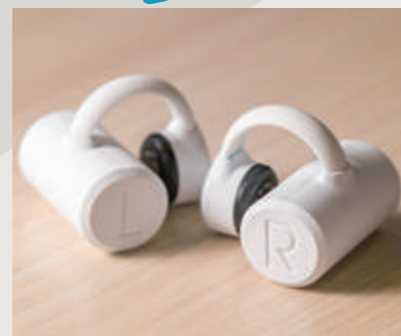


ソリューション部 部長 荒牧さん

画期的な発明と経営者の理念に共感して社員が集い、新技術の開発において高い成果をあげている会社があります。例えば、骨伝導イヤホン「earsopen® PEACE」を開発したオーディオ機器の制作会社BoCoもその一つ。骨伝導イヤホンは、各種製品化されていますが、同社の開発した左右が独立した完全ワイヤレスタイプは世界初の技術だといえます。

「大手企業で経験を積み、当社の自由な開発環境に惹かれて入社した社員たちが開発しました。クラウドファンディングで支援を募ったところ、国内最高額といわれる1億6,000万円が集まり、製品を完成することができました」(荒牧部長)

世界初の技術がすごい!



少ないパワーでクオリティの高い音を再生する技術を開発し、小型化が図られたことで完全ワイヤレスを実現。鼓膜ではなく、骨の振動で音を伝える骨伝導イヤホンは、耳を塞がないため安全性も高い。「earsopen® PEACE」は、今後、一般販売も視野に入れている。

ヒット商品の開発を行ったり、他に例を見ないユニークな制度を取り入れたりしている中小企業がたくさんあります。今回は、商品や技術力、雇用環境、福利厚生などの4つの視点から、大きな企業に負けないようなすごい中小企業をご紹介します。

独自のポイント制度で社員のコミュニケーションを活性化

株式会社宏和デザイン



経営企画室 課長 山本さん

全ての社員の働きやすさを実現するためにユニークな制度を取り入れている宏和デザイン。特にユニークなのが「KOWAサンクスコイン」という取組。日々の仕事の中で助けられたり、アドバイスをもらったりしたときに、アプリを通じて感謝のメッセージとコインを送り合うというものです。

「毎日メッセージを送ることが習慣になっている社員も多くいます。人は感謝されると嬉しいもの。社員同士のコミュニケーションも促進され、仕事のモチベーションアップにもつながっています」(山本課長)

働きやすい職場を実現!



メッセージは、アプリを通じて手軽に送受信できる。送った人にも、送られた人にも貯まるコインは、オフィスで使えるリラクゼーショングッズや、テーマパークの入場券などと交換できるのも社員の楽しみ。

テレワークのプラットフォームでシェアNo.1

e-Janネットワークス株式会社



執行役員 企画・開発センター長 楠木さん

自宅やサテライトオフィスなどで働くことができるテレワークを導入する企業が増えてきています。

そんなユーザーのニーズにいち早く対応したのがe-Janネットワークス。PCやスマートフォンで、社外から会社メールや社内ポータルサイト、更にはクラウドサービスまで安全に利用できるテレワーク支援システム「CACHATTO® (カチャット)」を開発。2002年にサービスを開始して以来、使い勝手の良さや高い安全性で多くの利用者を獲得し、国内トップシェアを誇ります。

「セキュリティと使い勝手の両面を追求しながら、システムを拡張、強化し続けています」(楠木役員)

国内トップの導入実績!



導入実績は1,100社にも上るといふCACHATTO®。テレワークが推進され、更なる成長が見込まれる中、CACHATTO®もスピード感を持ってシステムのバージョンアップを図っていくという。

長期休暇の取得が可能

アルス株式会社



代表取締役社長 深井さん

独自の充実した休暇制度を取り入れているのが、コンピュータシステムの開発を行うアルス。長年海外で働いた創業者が抱いた、欧州に劣らない休暇を社員に提供したいと、入社年数に応じて最大年間30日間の有給休暇制度を導入しています。深井社長も率先して休暇を取るようにはしているといいます。「夏には、2週間の休暇を取得して帰省し、家族と一緒にのんびり過ごしています」

社員の平均取得日数は年間20日前後。趣味や家族・友人との交流、スキルアップなど、社員各々が満喫しています。

休暇制度が充実!



有給休暇を取得して、長期間、海外旅行に行く社員もいるという。その他にも、5歳まで延長可能な育児休業制度、勤務5年以上の社員は6カ月間の休暇が取れるリフレッシュ制度など、多彩な制度がある。



味、品ぞろえ、働く環境、全てにおいて常に進化を続け、数々の賞に輝くパティスリー

エコール・クリオロ株式会社



食感や味へのこだわりがヒット商品を生む

創業者のサントスシェフと夫婦で同社を切り盛りする岡田専務は、スイーツへのこだわりをこう語る。

「素材それぞれの食感の層が絶妙に組み合わせるのが、クリオロのスイーツの特徴です。また、口に入れた時に素材の味をはっきりと感じていただ

けるよう、いろいろな味を混ぜ過ぎないことも大切にしています」

その代表的な商品が、2004年発表の「幻のチーズケーキ」。インターネット限定で発売し、わずか10分間で2,000本を売り上げたという。その後、糖質制限スイーツ、焼き菓子、パン、ワインなども発売し、同社のおいしいものへの探求は多彩に広がっている。

新しいものを柔軟に取り入れ、社内の連携も密接に

製造工法や働く環境も進化を続け、最新のツールを柔軟に導入しているという。

「水圧によってケーキを繊細な形にカットできるウォーターカッターの導入など機械化を進めたり、生産管理の組織化や販売・製造の連携強化、社内情報

世界的な菓子コンクールで数々の優勝歴を持つシェフ、サントス・アントワヌが立ち上げたパティスリー(洋菓子店)「クリオロ」。「時代に合ったおいしいもので幸せに」を理念に、商品だけでなくスタッフの働き方にも進化を追求し、お客様とスタッフがともに幸せになれるパティスリーを目指す。



共有システムの活用を積極的に行いました。今後も効率化を進めていきます」(岡田専務)

入社3年目のパティシエ、赤堀さんは、柔軟な体制を実感している一人。

「効率的に仕事を進められるため、有給休暇を毎年100%近く取得できています。残業も少なく、勤務後も自分の時間を楽しんでいます」

入社2年目、販売職の浅田さんは、製造職との連携が取りやすいと話す。

「部署の垣根を越えてくじ引きでグループを決めて、6名ほどで食事に出掛けるという試みもあります。他部署との距離もぐっと近づき、パティシエの皆さんにも商品知識や品ぞろえなどについて一層相談しやすくなりました」

更に、社内情報共有システムの活用によって、確実かつ効率的な業務を実践できているという。

「『何をいつまでにする』というタス



ク管理を共有することで、百貨店の催事への出店などイベントの準備も計画的に進めることができています」(浅田さん)

学びを共有し、菓子販売に反映

スポンジや焼き菓子などの“焼き”を担当する赤堀さんは、サントスシェフからも指導を受け、成長につなげている。

例えば、砂糖を選ぶにも味や保湿性などが吟味され、焼き方にも食感を豊かにする工夫が凝縮されているという。

「技術をサントスシェフから直接吸収できるのも当社パティシエの特権。社内で磨いた技術を試す場として、菓子コンテストへの参加も奨励してくれるので、意欲が増々高まります」(赤堀さん)

各店舗で複数名の社員が接客・販売を担い、チームで後輩の指導に当たる環境も心強いと、浅田さんは言う。



「『何でも聞いてほしい』と言ってくれる先輩たちから、商品知識やお客様対応などを一から学ぶことができます。また、外部講師による接客研修を受講し、お客様の表情からニーズを察知する手法なども学びました。外部研修で学んだ内容は、受講した社員が毎月のミーティングで発表し、みんなで共有してスキルアップに生かしています」

- ①ワインアドバイザー資格を持つ岡田専務のもと、ワイン講座や試飲会も開催する
- ②ウォーターカッターの導入によって、繊細なカットも可能となった
- ③「ありがとうカード」を社員の写真入りのケースに封入し、感謝の気持ちを伝え合う
- ④「自社の機材を使って作品を作り、コンテストに参加して腕を試しています」と赤堀さん

ここがポイント！働くやりがいい！

自信を持って日常の中の「贅沢なひととき」を提供する

バニラとキャラメルを絶妙に合わせた「ガイア」、ブラックベリーチョコレートのケーキ「ニルヴァナ」など、世界的に著名なサントスシェフが考案したケーキを販売し、社員からも毎年コンテスト入賞者を輩出する同社。ブランドのコンセプト

に「身近な贅沢」を掲げ、サービスと技術を磨き続けて常にお客様に喜ばれる製品を追求している。作り手と売り手が一致団結して、たくさんの方の日々の生活の中に、豊かなひとときを提供していることが、大きな誇りになっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



中央・城北
地域

エコール・クリオロ株式会社

- 設立年: 2001年9月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役: サントス・アントワヌ・フィリップ
- 従業員数: 112名
(内、女性従業員数86名)

- 〒173-0036
東京都板橋区向原3-9-2
- TEL: 03-5917-5037
- <https://www.ecolecriollo.com>
- 事業内容: 洋菓子の製造・販売、カフェ営業



新しいことに挑戦できる環境で若手を育て、 店舗を彩るディスプレイを製作

株式会社四釜製作所



商業施設や公共施設の 看板などを製作

渋谷や東京駅周辺など大規模開発が進む東京都内では、小売店舗や飲食店、映画館などの娯楽施設が集まった複合商業施設のオープンが相次いでいる。そうした施設や、図書館などの公共施設のディスプレイを手掛ける四釜製作所。1966年の創業以来培ってきた金

属加工技術で、看板やゲート、内壁、ショーケース、創造的なモニュメントなどを製作し、成長を遂げてきた。

同社が選ばれる理由は、品質とスピードにある。商業施設では、曲線を用いた難しいデザインも求められる。その品質の期待に応えるために、営業と職人が連携して顧客のデザイン案を吟味。更に、切る、溶かす、組み立て、磨くなどの技術を駆使して、平均

わずか2〜3週間という短期間で完成させる。

同社では2019年11月に工場を新設。大規模造形物に応じられる工作機械を導入予定だという。「東京2020大会、2025年の大阪・関西万博とイベントが続き、華やかな金属ディスプレイの需要増が見込まれます。前例のない造形物にも挑戦していきたいです」と四釜社長は話す。

金属加工の技術を生かし、看板やショーケースなどのディスプレイを製作する四釜製作所。商業施設内の店舗内装に注力することで成長を続け、更なる事業規模の拡大を目指す。定時退社で社員のプライベートを尊重するとともに、未経験者も一から教える社風で社員を育てている。



任せる社風で 一から社員を育てる

同社は、経験を問わず、若手の採用に力を入れている。製作部に配属されると、パイプ切断などの簡単な作業から始まり、穴開け、研磨とステップアップする。入社1年目、製作部の櫻井さんは先輩に教わりながら、加工技術や知識を修得中だという。

「先輩方が一から丁寧に教えてくれます。課題をクリアすると次の段階に挑戦でき、任せてもらえるのでモチベーションが上がります」(櫻井さん)

櫻井さんは努力の甲斐あって、通常2〜3年掛かるショーケースづくりのスキルも身に付け、1年目にして一人で制作できるまでに上達。「積極的に学ぶ姿勢を大切に、今後は看板などの大きな物を作りたい」と目標を語る。

同じく入社1年目の野澤さんは、営



業部に所属。他業界の営業職から転職した野澤さんが驚いたのが、同社の仕事の幅広さ。先輩と顧客先を回りながら、製品の仕様や作り方、安全管理などの専門知識を吸収し、現在は設計図の検証やスケジュール管理、製品の取付などを行っている。

「覚えることも多いですが、新規出店などを後押しし、お客様の明るい表情を見ることにやりがいを感じます」(野澤さん)

定時退社で趣味や 家族との時間を確保

同社では社員のプライベートを重視。繁忙期を除き、定時退社を推進し、メリハリを付けて働く社風がある。ゲームが趣味という野澤さんは退社後、友人のゲームイベントの運営を手伝う日もあるという。また、3児の父の櫻井さんは家族全員で夕食が取れると喜ぶ。



「学校の話や聞いた話、仕事の話をしたり、家族との時間が増えました」(櫻井さん)

また同社の魅力と社員が口を揃えるのが、四釜社長との距離の近さ。業務改善の提案から休暇の相談まで気軽に話し掛けることができるという。

- ①「学びやすい、働きやすい環境で金属加工に携わる若手を育てたい」と四釜社長
- ②町工場の雰囲気漂う現場。ここから様々な形状のディスプレイが生み出される
- ③営業職にも製造の知識・技術が求められる。提案から工程管理、取付まで担い、やりがいは大きい
- ④地域の高校生インターンの受入を実施。「大変さや楽しさを体験できました」など、感想が寄せられる

ここがポイント！働くやりがい！

創造的なものづくりで多くの人々に感動を与える

同社では経営理念に「ものづくりで感動の連鎖を興す」掲げている。手掛ける商業施設は、いわば商品と人との出会いの場。例えば、ジュエリーショップのショーケース一つとっても、ジュエリーの美しさを引き立て感動的な出会いを演

出するアイテムになる。そうした場面をイメージしながら精力的に製作に当たり、完成品は誰もが知る百貨店などに設置される。多くの人々の目の届くところで自分の手掛けたものが光輝く姿を見るのが大きなモチベーションになっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ



株式会社四釜製作所

城東地区

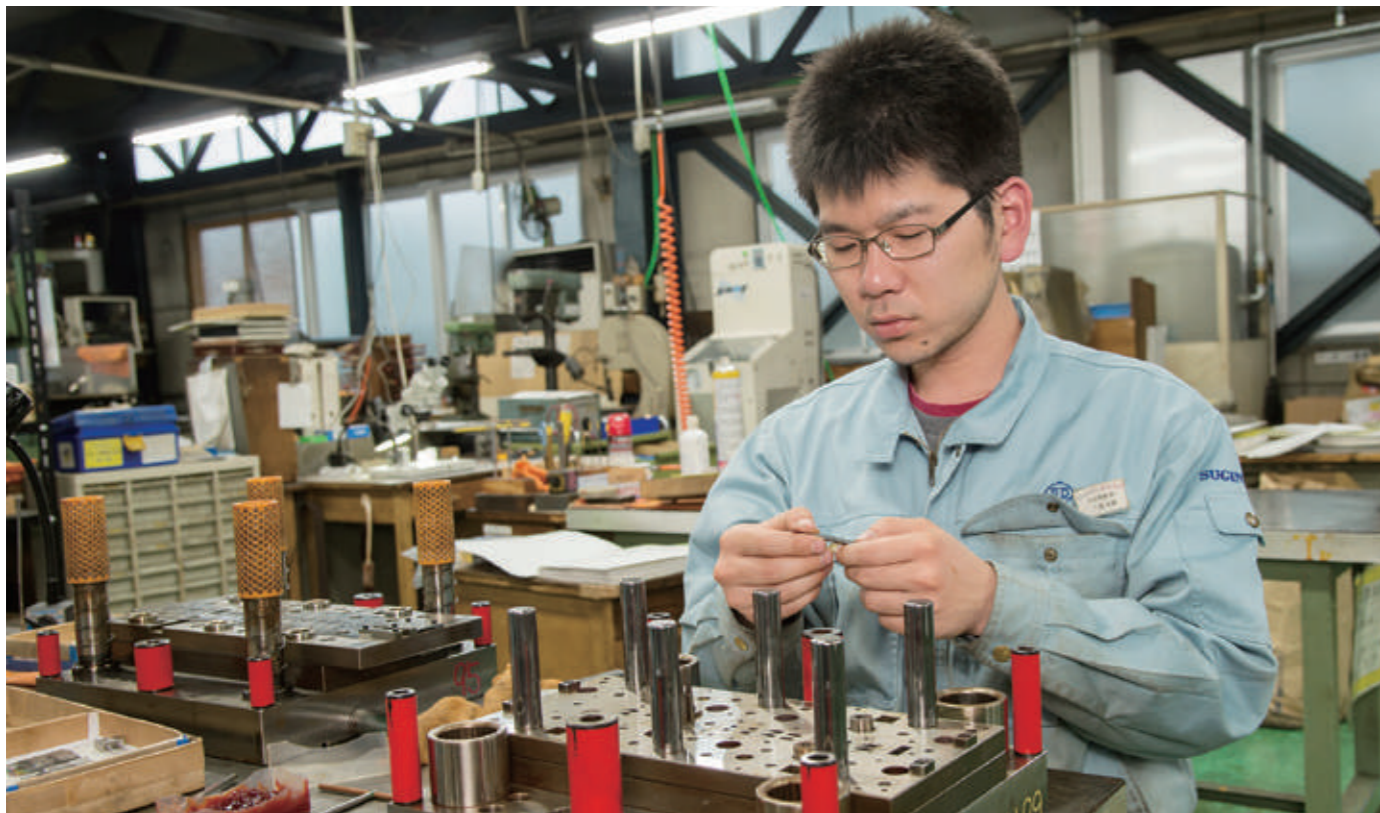
- 設立年: 1977年4月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役社長: 四釜 裕和
- 従業員数: 13名
(内、女性従業員数1名)

- 〒116-0011
東京都荒川区西尾久7-16-12
- TEL: 03-3800-3141
- <http://www.shikama.biz>
- 事業内容: ディスプレイ・サイン等金属製品の製作



手厚いフォローで若手を育て ものづくりに欠かせない「金型」を製造

杉並電機株式会社



超精密金型を効率的に製造

家電や携帯電話、自動車などの電子部品、プラスチック部品などを大量に製造するには、「金型」が欠かせない。1956年設立の杉並電機は、自動車やスピーカー、ゲーム機器などの部品製造に用いられる金型やその金型を用いた金属部品を製造してきた。

技術革新が著しい昨今は、部品の小型化、薄型化が進む。同社は、最新の加工設備と職人技術を生かし、爪の先ほどの小さな材料に緻密な加工を施す精密金型や、金属部品の製造を得意とする。更に、生産効率を追求し、2000年から生産設備の自動機械化を進めた。1分間に数千回転する加工機などを24時間自動で稼働させ、効率的に製品を製造している。

「100分の1から1,000分の1ミリ単位で金属を切る、削る、曲げるなどのプレス加工品を毎月100種類ほど生産しています」(福田社長)

また、金型の修理業務にも注力。習得に10年は掛かるという技術で、摩耗状況を見極め、適切な加工を施し、機能を回復させる。こうした高い技術力が評価されていると福田社長は胸を張る。

設立以来一貫して、機械部品などの生産に欠かせない精密金型の製造や、精密部品のプレス加工を手掛ける杉並電機。金属材料に100分の1ミリ単位の微細加工を施す技術で顧客からの信頼を得てきた。培った技術を若手に継承するために、オリジナル動画教材を用いるなど、先輩が後輩を育てる社風がある。

近年はステンレス、チタン合金といった高強度材料を用いた自動車や産業機械などの製品開発が進み、同社でも、ダイヤモンドの次に硬い超硬合金用の加工機導入を画策している。

「強固な材料に複雑な加工を施し、他社には担えない金型を手掛けたいです」(福田社長)

動画教材などで一から若手を育てる

同社では技術継承に向けて若手育成にも積極的に取り組んでいる。入社するとまず、外部研修を通してビジネスマナーなどを身に付け、その後、部品の検査部門で仕事や職場環境に慣れ、入社1年ほどでプレス加工機を用いた部品製造を担当する。機械の操作方法などは、先輩社員たち手作りの動画教材を通して理解を促している。

入社2年目、製造部の松岡さんは「動画で工程全体の流れが分かり、スムーズに理解できました。また、製造する部品の種類によって作業が異なり覚えることが多いですが、先輩が丁寧にフォローしてくれます」と笑顔を見せる。

入社14年目、製造部の乙幡さんは金

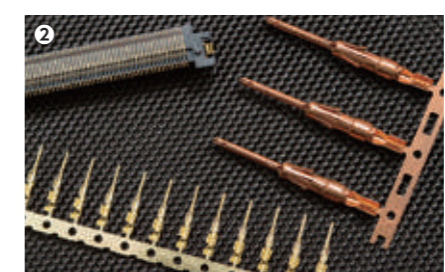
型の製造に携わってきたが、昨年からは修理業務に挑戦中。

「金型の損傷状態に応じた加工の見極めや、1ミリに満たない微細加工は奥が深く、いくらでも技術を深めていけるのが魅力です」(乙幡さん)

業務の効率化を徹底し社員のプライベートを確保

社員のプライベートも尊重する同社。例えば、毎年12月24日はノー残業デーと定め、全社員にホールケーキを手渡している。

「家族や友人、恋人と過ごしてほしいとの考えから30年続けてきました」



(福田社長)

また、生産業務の自動化は残業削減にも貢献し、月平均残業時間は10時間程度まで減ったという。

「ほぼ定時に退社し、趣味のゲームや友人との食事を楽しんでいます」(松岡さん)

上下なく誰とでも気軽に話せる、風通しの良い社風も社員から評判だという。



- ①「精密金型と金属部品を製造し続けて64年。生産設備と職人技術が強みです」と福田社長
- ②同社が製造した精密部品。突起1本1本に微細な加工が施されている
- ③広々とした生産現場。20代の若手をはじめ、幅広い世代が切磋琢磨し、技術を高め合っている
- ④「初歩的な質問にも丁寧に答えてもらえ、安心して仕事を覚えられます」と松岡さん

ここがポイント！働くやりがいい！

職人技術を一から身に付け、難易度の高い加工を成功させる

金属加工や部品製造には、材料や機械、電気に関する専門知識と技術が求められる。同社では、先輩の指導のもと一から勉強を重ね、4~5年で一通り担えるまでに成長できるという。徐々にステップアップし、より難易度の高

い形状に挑戦する毎日は大変ながらも楽しいと若手社員は口にする。更に経験を積み、職人技が求められる修理業務にも携われる。自らの知識や経験を生かして困難な加工を成功させる達成感は大きい。



東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



杉並電機株式会社

多摩地区

- 設立年: 1956年7月
- 資本金: 1,000万円
- 取締役社長: 福田 礼彦
- 従業員数: 27名
(内、女性従業員数3名)

- 〒205-0003
東京都羽村市緑ヶ丘3-5-12
- TEL: 042-555-2271
- <http://www.suginami.co.jp/0.htm>
- 事業内容: 超精密金型の設計・製造及び電子部品の製造



ベテランが若手社員に寄り添い 金属加工の技術継承に取り組む

ひきもの
有限会社藤野金属挽物



伝統の技術と最新の設備 で多様なニーズに対応

江戸川区を拠点に、70年以上にわたり金属挽物加工一筋に取り組んできた藤野金属挽物。“挽物”とは、鉄やステンレスなど金属の棒材を回転させ、旋盤という工作機械の刃物を当てて様々な形に削っていく技術。同社の技術力は精密と評判で、金属のネジやピン、建築金物

や自動車部品をはじめ、産業機械の部品など多品種小ロット品や試作品などの製作をオーダーされることも多い。

「従来、職人の技術だけに頼ってきた業界ですが、当社ではベテランの職人だけではなく、コンピュータを搭載し、複合的で複雑な加工を短時間で仕上げられるNC旋盤機などを導入し、お客様のどのような注文にも迅速に応えることに力を入れています」と藤野代表

は説明する。

ベテランから若手社員に 時間を掛けて技術を伝達

「金属加工の仕事は、実は覚えることが山ほどあるのです」と藤野代表は言う。伝統の技術を学びたいという若手社員が増えている同社で、技術継承のために大切にしているのが「教育」である。まず、機械の基本的な操作は、現場

金属加工の技術を武器に、建築金物から産業機械の部品までお客様の多種多様なニーズに応じてきた藤野金属挽物。最新設備を積極的に導入することで、若手社員も増えている。ベテランが若手に付いて丁寧に指導しながら、長年蓄積してきた伝統の技術の継承に取り組んでいる。



と機械メーカーの各種研修で習得する。「機械の種類によって研修期間はまちまちですが、長いものでは半年～1年掛けて学ぶケースもあります」(藤野代表)

更に、製品づくりに必要な実践的なノウハウは、仕事を熟知しているベテラン社員が新入社員に伝授。材料の手配から加工の段取り、機械の操作、納品まで、OJTを通じてじっくりと時間を掛けて身に付けていく。

「全く知識がない段階から一つひとつ教えてもらえるので安心でした。質問などもしやすい雰囲気です」と話すのは、一之江第三工場でNC旋盤を担当する入社7年目の小川さん。まだまだ勉強すべきことはたくさんあるが、仕事を覚えるほどできることが増えて行くのが嬉しいと意欲いっぱいに語る。

「『まだ機械に使われている』と言われることもあるので、早くベテランの



先輩方のように機械を使いこなせるようになりたいです」(小川さん)。

そのほかにも、モチベーションアップや自己啓発を図る外部研修の受講を促し、社員の成長を後押ししている。

現場で柔軟に調整し 社員の要望を実現

2015年には第三工場を増設し、社員の増加とともに働きやすい環境づくりにも取り組んでいる。

仮眠スペースやエアコンの設置、女性社員の増加に対応して女性用トイレを新設するなど、環境を整えてきた。

給与支給日はノー残業デーとしているほか、家庭の事情などで休みを取りたいときには、柔軟に業務を調整できる。

「例えば、子供の学校のイベントに参加するために『この日の午後は休みたい』というときには、どのように仕事を



進めればいいのかを、各自の判断で段取りして良いことにしています。ある程度現場に任せることで、社員の責任感やコミュニケーションスキルも育まれます」(藤野社長)。

社長の指揮のもと20代から70代まで幅広い年齢層の社員たちが、協力しながら柔軟に働いているという。

- ①社員一人ひとりの要望に耳を傾け働きやすい環境整備を進めていると語る藤野代表
- ②量産品から、多品種小ロット品まで幅広く対応
- ③工場長と綿密な打ち合わせを行う小川さん。技術や作業の“コツ”が共有されている
- ④「請求や給与など経理を任されています。責任の重い仕事にやりがいも大きい」と話す総務部の藤野さん。

ここがポイント！ 働くやりがい！

自分で考えて動くことで得られる達成感

受注産業では、顧客の注文によって残業をせざるを得ないこともある。しかし、同社では「残業を増やさず対応するにはどうすべきか」をまず社員が考える。例えば、工程の効率化や短縮化などを自ら考え、仕事を進める。納期を守る

ことは大前提だが、ある程度の裁量と責任を持つことで、仕事へのモチベーションは高まる。そんな姿勢で仕事に取り組むからこそ、顧客から感謝の言葉を掛けられた時のやりがいと達成感は何物にも替えがたい喜びという。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



有限会社藤野金属挽物

城東地区

- 設立年: 1954年3月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役: 藤野 展誉
- 従業員数: 16名
(内、女性従業員数6名)

- 〒132-0003
東京都江戸川区春江町2-29-14
- TEL: 03-3677-3970
- <http://fujinokinzoku.com>
- 事業内容: 建築金物、自動車部品、機械部品等の金属製品製造



“好き”を生かし、技術力を高めながら キャラクターの魅力を発信する

有限会社ユー・エスエンジニアリング



2011年から新規事業に参入 加工技術を武器に躍進

1998年に設立されたユー・エスエンジニアリングは、電気設備工事を請け負うほか、ケーブル見本、電柱に掲げる標識などの製作を手掛けてきた。しかし、市場の冷え込みに対応すべく、2011年に思い切って事業を転換。アクリル製のキャラクターグッズの製造

をスタートし、現在、主力事業となるまでの成長を遂げた。

アクリル製のキャラクターグッズと一口に言っても、そのバリエーションは幅広い。同社は、アクリル板を重ね合わせる特殊加工やホログラムを施し、キャラクターを立体的に見せるといった特徴を打ち出し、好評を博している。

「気泡が入らないようにアクリル板

を重ね合わせるのは、手作業になります。そうした特殊加工ができるのも同社の強みです」(門脇代表)



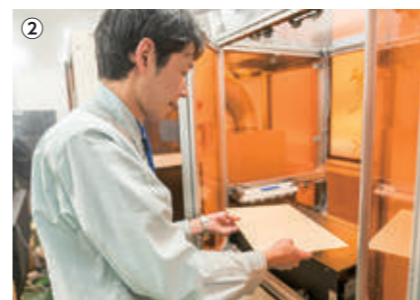
有限会社ユー・エスエンジニアリング

多摩地区

- 設立年: 1998年7月
- 資本金: 300万円
- 代表取締役: 門脇 輝彦
- 従業員数: 37名
(内、女性従業員数22名)

- 〒192-0918
東京都八王子市兵衛1-10-22
- TEL: 042-632-0246
- <http://www.usek.net>
- 事業内容: アクリル素材のキャラクターグッズの製造

アクリル製のキャラクターグッズを製造するユー・エスエンジニアリングは、キャラクターがプリントされたキーホルダーやプレート、スマホスタンドなど、幅広いアイテムを手掛ける。特殊加工の技術力と多品種小ロット生産への対応力で業績を伸ばすとともに、働きやすい環境づくりにも取り組んでいる。



有名アニメや人気アイドルグループなどのグッズも数多く手掛ける同社。イベント会社や出版社等からの多品種小ロット生産の依頼に対応することで受注件数を伸ばしている。

部署を越えて社員同士が 協力し合える社風

2011年には5名だった社員は業務拡大とともに増え、現在は37名を数える。社員数の増加に併せて、働きやすい環境づくりにも力を注いでいる。

「女性社員も増えたことから、それまで共用だったトイレやロッカールームなどを男女別に整備しました。週1回行っているリーダー会議で社員の意見を募り、できるところから環境整備を行っています」(門脇代表)

繁忙期には、残業や休日出勤が発生することもあるが、代表や管理職が社

員たちに声を掛け、特定の社員に負担が多くならないように業務を配分しているという。

「仕事が立て込んできたときには、サポートを頼むこともありますし、自分が頼まれることもあります。部署を越えて遠慮なく相談でき、互いに協力し合える雰囲気が当社の良いところです」と、入社7年目、二次加工チームで特殊加工などを担当する新井さんは語る。

社員の大半が未経験者 OJTで仕事を学ぶ

同社にはものづくりやキャラクターに関わる仕事にあこがれて入社する社員が多く、その大半は業界未経験者。データ作成、レーザー加工、二次加工、仕上げといった技術や、梱包といった業務は、配属された各部署の先輩についてOJTで学んでいく。



入社1年目の小林さんは、現在、プリンターチームで研修中。「先輩が丁寧に教えてくれるので、一通りの操作方法は習得できました。これからは特殊な設定方法にも対応できるようになりたい」と意欲を見せる。

小林さんにとって、同社はまさに働きがいのある職場だという。

「ものづくりに携わりたいという強い希望がありました。また、キャラクターが好きなので、当社は私にとって理想の仕事場。毎日、充実しています」(小林さん)

- ①「まだまだ発展途上にある会社。自分がこの会社を育ててみたい!というチャレンジ精神のある人を求めています」と語る門脇代表
- ②素材が加工され、最終的に製品が完成するまでを見届けられるのがやりがいという新井さん
- ③未経験ながら、積極的に技術を学んでいる小林さん
- ④重ね合わせる技術で、見た目に奥行きを出したアクリル板

ここがポイント! 働くやりがい!

アニメやキャラクターなど、好きなものに携わる喜び

アニメやキャラクター好きが多く集まる同社。好きだからこそ、商品への思い入れも強く、品質の良いものを作ろうという情熱が沸き上がるという。また、同社では、新しく3Dプリンターを導入し、平面的なアクリル板に立

体的な加工を施すなど、新しい加工技術にも積極的に取り組んでいる。世の中に多種多様なキャラクターグッズがあふれる中で、思いや技術、創意工夫を込めて新しいグッズを生み出していくものづくりの喜びは大きい。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝!
サイトへ →





アットホームな経営で、高品質な製品と社員が助け合い成長できる環境を作る

よねもち
米持モールド株式会社



高い技術力で幅広く対応するプラスチック成型メーカー

米持モールドはプラスチック成型の設計・製造会社として2006年に設立された。

同社が設計・製造する成型は、自動車のナビゲーションやオーディオなどを収納する計器盤部分、バスルームなどの水回りの水栓金具、更に航空機の

座席モニターの画面枠やリモコンなど多岐にわたる。高い技術力とスピーディかつ的確な設計をすることで顧客の信頼を獲得し、計器盤は国産の高級車に、水栓金具も大手の住宅総合設備メーカーの製品に採用されている。

「当社は、特に成型設計を得意としており、緻密さと仕上がりを高く評価いただいています。例えば、車の計器盤は複雑な形状で大きいので、成型づ

くりには高度な技術を要します」(米持代表)

臨機応変に働きお互いに助け合う

社員数14名の同社の特徴を一言で表現するならば「アットホームな経営」。家族のように互いを思いやりながら、各人の都合にあった働き方を実現している。例えば、急な理由や家族の事情

プラスチック成型を設計・製造する米持モールドは、高い技術力で自動車部品から水回りの金具まで幅広い分野の製品を手掛ける。先輩が後輩にマンツーマンで指導するという育成スタイルで技術を伝授。社員同士が助け合い、家族のような交流を大事にしている。

で休みたいときにも、従業員同士助け合い、臨機応変に対応するということがしっかり根付いている。米持代表自身も、介護などで会社を空けることもあったという。

その他にも、育児休業を取得した男性社員や、親の介護で在宅勤務をしていた技術系社員もおり、多様な働き方ができる環境が整備されている。

「トラブルがあったときは、皆が自分の仕事を後回しにして助け合うなどチームワークが抜群。一体感のある雰囲気だから働きやすいです」と語るのは、入社3年目で製造マシニングを担当する柴崎さん。親の介護をしているため、通勤が便利で融通の利く同社に入社したという。スキルを磨きながら順調に成長を遂げている。

先輩が後輩に技術を伝承し一人前の職人へ

ものづくりを支える成型の設計や製造は、経験を要する職人の世界。一人前になるには10年は掛かるといわれているというが、同社では経験豊富なベテラン社員がマンツーマンで教えることで若手社員の成長を促している。同

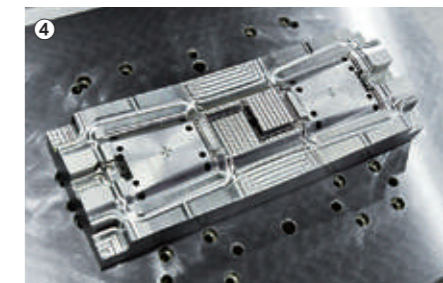
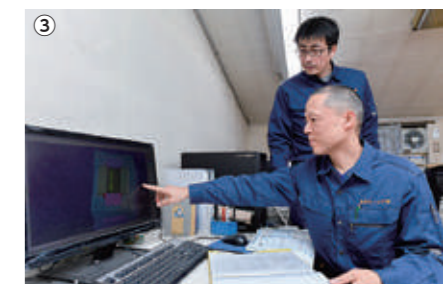
時に米持代表は社員の日報をチェックし、業務とそれに費やした時間などから各自のスキルを判断。随時、面談を行い覚えるべき技術を伝えている。

独自のノウハウを活用しながら仕事に臨んでいると話すのは、入社8年目、設計担当の大橋さん。

「以前、成型設計に携わっていたので基本知識は身に付けていました。ただ、設計に使用していたのは2次元CADでしたので、入社してから3次元CADの操作方法を教してもらいながら仕事を覚えました。また当社には先輩たちが手掛けてきた数多くの設計データが残

っているため、それを参考にしながらより良い成型設計を心掛けています」

社外研修への参加も積極的に行われ、その他、技能士資格などの資格取得の費用負担や取得後の職能給への反映など、スキルアップへの支援制度も整っている。



- ① 家族的な経営で社員が働きやすく、スキルを向上できる環境を整える米持代表
- ② 足立区にある同社。社員14名が働き、国内有数のメーカーと取引する
- ③ 社員間の距離が近く、先輩から成型設計に関する様々な技術を教わることができる
- ④ 複雑な形状をした同社の成型。精緻な成型が幅広い分野の製品を作る

ここがポイント！ 働くやりがい！

社会貢献ができ、技術力が磨ける場

同社の成型は、自動車からトイレ等の水回り設備まで、人々の生活に不可欠な製品づくりを支える社会的貢献度の高いもの。その背景には、難しい注文にも応えられる技術力があり、同社でしか生産していない唯一の成型もあるという。

成型を削る機械には全てコンピュータが搭載されており、CADに反映させて生産する等、IT活用にも積極的に取り組んでいる。高い技術で社会に貢献しているという自信が、働く上でのモチベーションとなっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



米持モールド株式会社

城東地区

- 設立年: 2006年10月
- 資本金: 950万円
- 代表取締役: 米持 和男
- 従業員数: 14名 (内、女性従業員数0名)
- 〒120-0024 東京都足立区千住関屋町11-9
- TEL: 03-3881-6662
- <http://yonemold.starfree.jp/wp>
- 事業内容: プラスチック成型用精密成型の設計・製作



若手社員の成長を後押しする環境で 顧客の望む上質な洋菓子を提供し続ける

株式会社ルカド



洋菓子の受注生産を 企画・開発から手掛ける

数々のブランド洋菓子の企画・開発から製造までを行うルカド。文京区内に立地する製造工場の中でも比較的面積が大きいという6階建ての工場は、部門ごとにフロアが分かれ、調理の設備はもちろん、衛生管理体制も整え、万全の態勢で製造に臨んでいる。

新しい洋菓子の企画・開発力と、数千個単位の製造ができる生産力を武器に、百貨店に展開する高級ブランド洋菓子づくりに携わるほか、著名な海外洋菓子ブランドの製造部門としての役割を担うこともある。

「どんなお菓子を作るか具体的に決まっていない段階で企画・開発から手掛けることもあり、取引先と話し合いつながりながらゼロから新しいお菓子を作

り上げていきます。企画から製造まで担っている会社は業界でも珍しいため、長くお取引いただいているお客様



株式会社ルカド

中央・城北
地区

- 設立年: 2008年2月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役社長: 門脇 良幸
- 従業員数: 50名
(内、女性従業員数27名)

- 〒113-0021
東京都文京区本駒込6-1-9
- TEL: 03-6273-1160
- <http://www.lekado.jp>
- 事業内容: 洋菓子製造・販売、R&D事業、スクール事業

「高級洋菓子を創造する文化を大事にする」を理念に、味と品質にこだわった洋菓子を製造するルカド。自社のオリジナル製品や店舗を持たず、様々な高級ブランド洋菓子の製造に企画・開発から携わっている。社員がいきいきと長く働ける環境を目指して、子育てや技術の習得もサポートしている。



がほとんどです」と門脇社長は自社の強みを語る。

柔軟な勤務体系や育成支援で 長く働ける環境を整備

同社は、社員のライフサイクルに合わせて働き続けられる環境を整えている。例えば、子育てや病気などでフルタイム勤務ができなくなった場合、短時間勤務制度を利用してそれまでのキャリアを生かしながらか働くことができる。入社4年目、商品企画部に所属する元パティシエの松田さんもその一人。9時～15時30分という短時間勤務で仕事と子育てを両立している。将来の出産や子育てを見据えると、柔軟な勤務体系で安定して働けるのが入社を決め手だったという。

「パティシエの仕事の経験を生かせる上に、勤務時間に融通が利き、働きやすいのが魅力です。子育てが落ち着

いたら再びフルタイムで働きたいと思っています」(松田さん)

また同社は、若いパティシエの成長を支援することにも積極的で、自主的に技術力を高められるよう、就業時間外にキッチンを開放している。粉やクリームといった材料費や光熱費は、会社が負担し、ときには先輩パティシエが細工菓子レッスン講座を開くなど、ベテランが若手に技術を紹介する場にもなっているという。

「若いパティシエは、担当以外の技術を学ぶ機会に恵まれないこともあります。2、3年目でも練習を繰り返すことで、活躍している社員もいます」(門脇社長)

閑散期は長期休暇取得も可能 メリハリをつけて勤務

百貨店や駅ナカショップといった取引先の営業時間に合わせているため、



会社自体は年中無休で稼働しているが、シフト勤務制で休日出勤がないよう調整している。

入社4年目、製造部の責任者として約30名のスタッフを束ねる齋藤部長は、工場全体で効率的に仕事を終わらせられるよう心掛けているという。

「部署間の連携を強め、更に効率化していきたいです。家庭を持っている人も多いため、社員には自分の時間を充実させてほしいです」(齋藤部長)

洋菓子業界にとって閑散期に当たる6～9月には、有給休暇と合わせて約2週間の長期休暇を取得でき、オンとオフのメリハリをつけた働き方を推進している。

- ① 消費者の皆さんに本物の美味しい洋菓子を届けたいと語る門脇社長
- ② パティシエを経て企画や開発を担当しているため、説得力のある提案ができるという松田さん
- ③ 幅広い洋菓子の企画・製造を通して、パティシエの技術も高められる
- ④ お菓子づくりの魅力を伝えるスクールも開講

ここがポイント！ 働くやりがい！

自社製品がないからこそ多くの技術に触れられる

ブランドのコンセプトやターゲットによって、素材の選定から、製造工程まで、一つひとつ全く異なるという同社の仕事。社員には、お客様であるブランドオーナーや百貨店の担当者などの意見に耳を傾けながら新しい洋菓子を提案

する“パートナー”としてのスタンスが求められる。商品開発担当やパティシエとして得られる知識と経験は計り知れず、身に付けたスキルは大きな財産となって、日々自身の成長を感じられるという。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイシャ
ハッケン伝！
サイトへ →





自社・顧客・社員同士の「つながり」を深め 質の高いシステムを提供

株式会社アクト



システム開発などで 課題を解決

企業向け基幹業務等システムの受託開発を行うアクトは、顧客ニーズの把握からシステムの開発、運用、保守まで、トータルにサービスを提供できる点を強みとしている。銀行、クレジットカード会社などの金融機関や、官公庁など、高い信頼性が求められるシステム構築

にノウハウがあることが評価され、継続的な受注を得ている。

「親会社やメーカーに依存しない独立系システム開発会社なので、幅広いお客様のニーズに合った提案が可能です。培ってきた経験であらゆる課題を解決できると評価いただいています」
(入社23年目、業務管理部部長)

高品質のシステムを構築するためには、まずは顧客の要望を確実に把握す

ることが第一。そこで、同社は企業理念に「つながり」を掲げ、お客様と密ながりを持つことを最重視している。

手厚い研修制度で IT技術を身に付ける

更に同社は、会社と社員のつながりも大切にしており、社員を大切にする姿勢は、研修制度の充実にも表れている。新入社員の研修は入社前の任意の

金融機関や官公庁など、幅広い業種の企業活動を支えるシステムの開発を手掛けるアクト。顧客のニーズを捉えた質の高い開発を担うため、きめ細かい研修制度を整えるとともに、社員との「つながり」や社員同士の密なコミュニケーションを深める仕組みづくりにも取り組んでいる。



IT学習サポートから始まり、入社後は3カ月にわたるビジネスマナー研修、IT基礎研修、システム開発研修を経て各部門に配属される。その後は、OJTで先輩社員から指導を受けながら、実務を通じて実践的な知識を身に付けていく。

「経済学部専攻だったのでプログラミングの経験がなく心配でしたが、充実した研修で基本を学び、先輩に付いてお客様との打ち合わせに同席したり、議事録を作成したりするうちに、専門用語やアポイントの取り方なども覚えられました」

入社当時の経験を語るのには、現在、入社4年目、営業統括部の社員。2年目には、後輩からのどんな質問にも答えられるようになり、自身の成長を実感したという。上司や先輩のサポートがあったからこそと振り返る。

入社1年目、ITサービス事業部の社員は、新入社員研修を終えOJTの真っ



最中。現在は販売管理システムを開発するプロジェクトメンバーとして、プログラムが設計書どおりに動かかチェックする業務に携わっている。

「不具合を一つひとつ修正していくことで、確実に質が上がります。地道な仕事ですが、自分の仕事が目に見える形になるのは嬉しいですし、やりがいを感じています」

今後は、社内の国家試験対策研修を利用して、基本情報技術者や応用情報技術者の取得を目指したいという。

コミュニケーションを促し 信頼関係を深める

同社では、エンジニアの約9割が顧客先に常駐して業務に当たっている。そこで、社員同士の信頼関係を深めるために、月に一度、本社に集まり業務報告会を行う。また、全社員が参加するイベントも頻りに開催され、社員同士の



円滑なコミュニケーションづくりに役立っている。そのイベントを企画しているのが「レク部」。毎年各部署から2名が選抜され、社員旅行をはじめ各種イベントの企画運営に当たる。部署の垣根を越えた社員の交流は、お互いの業務内容を把握したり、各部署で抱える問題の解決にも役立っているという。

- ①「エンジニアに求められるのは、人間力とコミュニケーション力」と語る業務管理部の部長
- ②レク部が企画した30周年記念式典。多くの社員が参加し交流を深めた
- ③月に一度、ラウンジスペースにエンジニア社員が集まり業務報告や情報共有を行っている
- ④個々を大切にしてくれる社風が魅力だと語る社員

ここがポイント！ 働くやりがい！

手掛けたシステムが社会を支え、人々の暮らしに役立つ

システム開発は、ものづくりではあるが、目に見える「製品」がない仕事だからこそ、達成感を得られるのは、完成したシステムをお客様が使い始めたときだという。一人ひとりが積み重ねてきた仕事が「システム」という形になっ

て動き、お客様の役に立つ。例えばクレジットカード決済システムのように、多くの人が生活の中で利用するインフラとして暮らしや社会を支えるものもあり、その手応えが大きなやりがいにつながっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



中央・城北
地区

株式会社アクト

- 設立年:1988年10月
- 資本金:1億円
- 代表取締役:亀井 宏
- 従業員数:173名
(内、女性従業員数21名)

- 〒169-0073
東京都新宿区百人町1-21-5
- TEL:03-5331-8216
- <https://www.auslink.co.jp/act>
- 事業内容:法人(金融・官公庁等)向けシステム開発



ユースエール認定企業



各々の得意分野を教え合う社風で成長する社員が、企業向け業務系アプリを開発

株式会社シンクワン



受託業務への移行を図り幅広い得意分野を開拓

取引先に技術者を派遣する業務から、システムなどを自社内で開発する受託事業に移行してきたシンクワン。「設立して間もない頃は、受託開発を任せられる企業は多くありませんでした。それでも諦めずに営業を続けて少しずつ信頼を獲得する中で、大手通

信キャリアのアプリ開発の実績をきっかけに、お客様から直接、開発の依頼をいただけるようになりました」

事業転換の経緯を振り返る阿部代表。現在では、派遣業務よりも受託業務が受注を上回るようになったと胸を張る。受託案件が増えるにつれ、得意分野も広がり、教育機関向けe-ラーニングシステムの構築やアプリ開発、航空会社のエアライン整備システムの開

発・保守など様々な業務を請け負っている。

定時退社を実現し有給休暇取得率はほぼ100%

事業転換と拡大を続ける一方で、社員が働きやすい環境づくりにも力を注いできた。定時の18時のチャイムが鳴ると社員が帰り支度を始める。

「定時退社実現の秘訣を一言でい

スマートフォンのアプリ開発、企業のヘルプデスク業務など受託事業に力を入れ幅広い事業を展開するシンクワン。残業削減や有給休暇の取得促進にも積極的に臨み、社員がメリハリのある働き方ができる環境を実現。また、社員同士が学び合う風土が技術者としての成長を促している。



ば適材適所です。日々のコミュニケーションから、社員たち個々人のスキルや得意分野は把握しています。プロジェクト内容に応じてメンバーを選抜し、業務に当たってもらいます。また、進捗状況は細かく確認し、仕事が滞りそうときには人員を補充して対応しています」(IT事業部、入社9年目の金子部長)

また、子育てとの両立を図れるようにと独自の短時間勤務制度を導入。現在は子どもが中学卒業までの適用となっているが、高校卒業までに延ばす予定だという。更に有給休暇もほぼ100%取得されている。

「土日足して連続9日間休むことも可能です。友人と海外旅行などを楽しんでいます」と語るのは、IT事業部、入社5年目の矢嶋さん。大学時代に同社でアルバイトとして働きそのまま就



職。現在は、ウェブサイトの構築や自社ブランディングとしてラジオや動画配信などのエンターテインメント事業を手掛ける。

社員同士が教え合う文化で技術者として成長を遂げる

同社では、新卒向けにマナー研修、セキュリティ研修、PC研修などの各種研修をはじめ、社外研修も積極的に取り入れて社員のスキル向上を支援している。研修が社員の成長を促しているのはもちろんだが、同社のエンジニアの成長を支える最大の要因は、社員が得意分野を学び合う文化だと、IT事業部、入社1年目の小山田さんは語る。

「前職では貿易事務をしていました。未経験ですが、IT業界に興味を持って昨年入社しました。得意なプログラミング言語や開発分野を持つ社員が多いの



で、分からないことがあればすぐに教えてもらえます。OJTで業務知識や技術を覚えられるので成長も早いと感じています」

いずれは前職で培ってきたマネジメント力を生かして、プロジェクトリーダーとして活躍したいと目を輝かせる。

- ①研修プログラムに合わせて育てるのではなく、人に合った教え方で育成すると語る阿部代表
- ②受託業務が増えているシンクワンのオフィス。幅広い分野のシステムやアプリ開発を手掛ける
- ③時間を見つけては先輩が後輩に教えるのが同社では当たり前の光景。文系出身者も大歓迎
- ④いつでも相談しやすいオフィスの雰囲気は同社の社風

ここがポイント！働くやりがいい！

自分の興味がある分野に挑戦できる

同社の開発するシステムやアプリはユニークなものが多い。例えば、寺院の運営に着目した「檀家管理ソフトウェア」や、営業活動の効率化を図る「営業電話帳」といったアプリなど、社員の興味や志向性、開発ノウハウを反映したシス

テムが挙げられる。そのため、社員からは「受け身ではなく能動的に仕事に取り組める」「得意なプログラミング言語を生かした開発に携われる」といった声が聞こえてくる。そんな主体的な働き方が社員たちのやりがいいにつながっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイシャハッケン伝！
サイトへ →



株式会社シンクワン

城東地区

- 設立年: 2008年3月
- 資本金: 800万円
- 代表取締役: 阿部 泰男
- 従業員数: 33名 (内、女性従業員数12名)
- 〒130-0026 東京都墨田区両国4-38-1 TSビル4F
- TEL: 03-6659-9517
- <https://thinkone.jp>
- 事業内容: 業務系システム・アプリ開発、ウェブ制作等



着実に成長できる研修でスキルを磨き、 防災ネットワークシステム開発等を通じて社会に貢献

株式会社ティエスイー



大手の系列に属さないことで 独自の解決策を提案

コンピュータシステムやネットワークの設計・構築・運用・保守を行うティエスイー。システムに関する総合提案ができる企業は、大手企業と資本関係があることも多いが、同社は1998年の創業以来、一貫して独立性を保ってきた。

システムによって、社会問題を解決し、社会に貢献することを目指す同社が、今注力しているのは、災害時の緊急医療ネットワークの構築。顧客である病院からの依頼を受け、地元医師会や自治体も巻き込み、地域の防災ネットワークシステムの構築を進めている。同システムに関わる入社5年目、システム開発事業部の小林さんは、人々が直面している困難な問題や仕組みを

システムので解消できることが、嬉しいという。

「当社には提案したことを否定せず



株式会社ティエスイー

城南地区

- 設立年: 1998年1月
- 資本金: 4,000万円
- 代表取締役: 佐々木 忠志
- 従業員数: 64名
(内、女性従業員数15名)

- 〒141-0022
東京都品川区東五反田5-23-1
第2五反田不二越ビル3F
- TEL: 03-5475-5901
- <http://www.kktse.co.jp>
- 事業内容: ITシステムネットワークの設計・構築・運用・保守



TOKYO働き方改革
宣言企業



ユースエール認定企業

社会に貢献できる企業を目指し、培ってきたネットワーク構築等のシステム提案力や技術力で顧客をサポートするティエスイー。自社で開発したテレワークシステムの導入など、多様な働き方に対応するとともに、社員は会社が運営するITスクールで、高い技術を身に付けることもできる。



に、認めてくれる柔軟な社風があります。もっと力を付けて、社会に貢献できるようにになりたいです」と意気込む。

自前のスクールで 未経験者もスキルを習得

ITを使った社会問題の解決を理念としている同社は、個々の力を伸ばすため、育成にも力を注いでいる。

同社では事業の一つとして「@5」というITスクールを運営しており、現役の社員らが講師として指導し、システムエンジニアとしての基礎力を養成している。新人研修は同スクールで他社の新入社員と共に学び、3カ月掛けて実践的な力を養っていく。

入社1年目、システムインテグレーション事業部の渡邊さんは入社当初を振り返る。

「入社まで全くプログラミングの経

験がなく、パソコンもあまり得意ではなかったのですが、不安でした。しかし、新人研修では基本的なパソコンスキルから、集中して学ぶことができました。初めて自分が作ったプログラムが動いたときの楽しさは忘れられません」

また、社員の育成について海堂副社長は、「SEはシステムに関わる『職人』だと考えています。受身ではなく、自ら学んでいく姿勢を持って、成長してほしいです」と話す。

個人を重視した 枠にとらわれない働き方

同社では労働環境の整備にも力を入れており、社員の事情に合わせて柔軟に働ける体制が整っている。

産前産後休業や育児休業を推進しているのはもちろんのこと、家族の状況に合わせて独自の短時間勤務制度を選ぶ



ことができる。

また、同社はテレワークを取り入れ、一定以上の役職とスキルのあるプログラマー、システムエンジニアには在宅勤務も認めている。自社開発のテレワークソフトを活用して、自宅でもオフィスと同じ様に働くことができる環境を作っているという。

「テレビ電話システムやスケジュール共有システムなどを活用し、週2日はお客様の所で打合せ、3日は家で仕事などの働き方も可能です。今後も枠にとらわれない働き方を進めていきます」(海堂副社長)

- ①フレドカードを全社員に配付し、社員が心掛ける信条を共有
- ②引込み思案だったという小林さんは、同社の空気に刺激を受け、チームのリーダーを任されるまでに成長
- ③一緒に社会課題の解決を目指してくれる同志が増えてほしいと語る海堂副社長
- ④仕切りのないオフィススペースで部署や年次の垣根を越えて相談ができる

ここがポイント！ 働くやりがい！

問題を解決し、社会に貢献していることを実感できる

同社は若手人材育成の指針として、テクノロジースキル、マネジメントスキルの習得とともに、社会に役立つ人物としての素養を身に付けることを盛り込んでいる。そのために心掛けることを記したフレド(社員信条)カードを社員全員

が携帯。週替わりでフレドの一つずつ業務中に実践していく目標を立て、フィードバックを受けた上司が評価する取組を続けている。信条を意識することで社会貢献の意識が身近になり、仕事のやりがいも高められるという。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →





多くの業界の基幹システムを開発。 人材育成や社員の活躍推進にも力を注ぐ

株式会社データサービス



業務範囲を拡大し、 幅広い業界にサービスを提供

1964年に誕生したデータサービスは、企業のデータ入力代行から事業をスタート。その後、製造業、流通業、官公庁などの基幹システムの構築を手掛け、事業を拡大してきた。

「56年の歴史を積み重ねてこられたのは、景気の波に偏らず、幅広い業界

と取引をしてきたことが大きな理由だと思います。加えて時代の流れを読み、システム開発、顧客管理システムなど、新しい事業にも挑戦してきました」と自社の歩みを説明する坂本社長。

同社では「0.5歩先のビジネスを見据えて」をミッションに掲げ、お客様にサービスを提供しているが、自社においても、常に時代を先読みした事業展開を目指してきたという。

働きやすい環境づくりに 着手することで残業を削減

お客様となる企業に常駐してシステムを開発する社員も多い同社では、取引先と納期を調整するなど、残業時間を削減するための工夫をしている。加えて、プロジェクトの進行状況や社員の就労時間などを可視化できる自社開発のシステムを導入。社員の働き方を

データ入力の請負業務から事業を拡大し、現在は企業や官公庁のシステム開発を手掛けるデータサービス。質の高い業務を行うため、新人研修やメンター制度にも力を入れている。更に、自社開発システムを導入することで残業を削減。短時間勤務制度の利用を推奨し、社員のライフ・ワーク・バランスも支援している。

見直すことで業務の無駄・無理が解消され、生産性向上にもつながっているという。

また、仕事と子育ての両立が図れるよう、短時間勤務制度の利用を推奨している。入社14年目、ビジネスソリューション部の社員は制度を有効活用している一人。

「現在は、9時から15時45分まで勤務しています。来年には子どもが小学生になり、帰宅時間が変わります。そのため、制度利用を継続しながらも退社時刻を変更するつもりです。社員の状況に合わせた柔軟な対応をしてもらえるため、ありがたいです」

更に会社の支援を受けて、複数の企業からSEが集まる外部セミナーにも参加しているという。定期的に一泊二日で開催されるもので、子育てとの両立など働き方に関して交流を深めることができるという。

「自分と同じ子育て中の方とも交流ができ、モチベーションが上がります」

手厚い研修と メンター制度で若手を育成

同社では、新入社員研修を3カ月間

実施している。技術進化の著しいIT業界だけに、カリキュラムは毎年変更されるといい、ここでビジネスの基本や、業務の流れからプログラミング言語までを身に付ける。研修後は、歳の近い社員がメンターとして付き、マンツーマン指導で成長を促す。入社1年目、システムソリューション部の社員は、手厚い研修制度のおかげで専門知識を身に付けられたと喜ぶ。

「新人研修の途中から、2カ月間AIを基礎から学ぶ研修も受けました。その後は大手企業のAIプラットフォームの開発プロジェクトに参加しながらより知識を深め、現在は実証検証の業務

に当たっています。入社してすぐに最先端の技術分野に携われるのでやりがいがあり、エンジニアとして充実した日々を送っています」と笑顔を見せる。

担当する業務に合った研修を臨機応変に行い、社員一人ひとりの状況やスキルに応じた内容でエンジニアを育成している。



- ①「スピード感を持って、業務内容や取引業界を広げていきたい」と語る坂本社長
- ② AIプロジェクトにも参加し、日々SEとして成長する自分を感じるという、入社1年目の社員
- ③ 同社はサークル活動も盛ん。野球部は新宿区の大会で3位に輝くなど、実力を誇る
- ④ デスクワークが中心のため、月に一度講師を呼び、体をほぐす健康体操を教わっている

ここがポイント！ 働くやりがい！

社会を支える使命と最先端の技術に触れる喜び

様々な業界の基幹システムの構築を手掛けている同社。社会インフラである情報システム開発は、社会貢献度の高い仕事であると社員は感じ、「社会を支える」という責任と自負で、どの社員も自信にあふれている。IT業界は技術革新

が早い、同社ではAI開発をはじめ、時代を先取りした最先端技術に関われる事業にも参画。第一線の技術を学びながら成長し、社会を支えるシステムづくりに携われることが喜びにもつながっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイシャ
ハッケン伝！
サイトへ →



株式会社データサービス

- 設立年: 1964年8月
- 資本金: 5,000万円
- 代表取締役社長: 坂本 哲也
- 従業員数: 278名 (内、女性従業員数100名)
- 〒163-1439 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー39階
- TEL: 03-5350-9171
- <https://www.data-service.jp>
- 事業内容: 業務システム構築、システム導入コンサルティングなど



幅広い業務分野でキャリアを広げ、 多彩な領域でAI・クラウド技術力を発揮

株式会社テンダ



常に最先端に挑み続け、 自社サービスも好調

携帯ゲームなどのデジタルコンテンツ制作を中心に成長してきたテンダ。近年はAI・クラウドの活用を軸に、企業の業務効率の向上に寄与する自社サービスの開発に力を注いでいる。例えば、操作内容や画面画像を保存し、自動でマニュアルを作成するソフト

「Dojo」は2,600社以上の企業に導入されている。更にウェブシステムの開発や、人気コミックのオンラインゲー



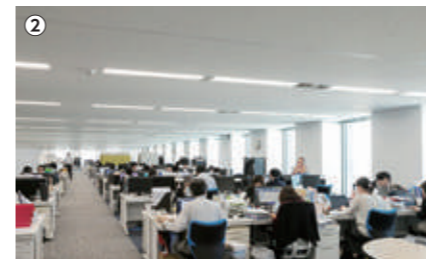
ム化にも多数参画している。

「『ITサービスで人と社会の価値を創出する』をビジョンに掲げ、これまでにない新たなサービスを社会に届け続けます」と小林会長は語る。

事業の垣根を越えて交流。 自社ツールで効率化も推進

同社の組織は、自社サービス開発、顧客システム開発、ウェブデザインなどの

AI・クラウドを駆使した自社サービスの開発をはじめ、ウェブシステム・モバイルサイトの開発など、最新テクノロジーを武器に幅広く事業を展開するテンダ。部署を越えて社員同士が密に交流、更に自社開発ツールを活用して業務効率化も実践する。



クリエイティブ制作、ゲームコンテンツ開発の4つの事業領域に分かれる。しかし、それぞれが部署の垣根を越えて交流できる雰囲気が根付いており、全社会議、サマーパーティ、忘年会、フットサルやサバイバルゲームのサークル活動などが活発に行われているという。

「フットサルでは部長陣とも汗を流し、交流を広げています」と、ビジネスプロダクト事業部、入社6年目の中村さん。

また、同じくビジネスプロダクト事業部の入社1年目、直江さんも、「他部署とも距離が近く、新しい刺激を得ながら視野を広げられることに魅力を感じます」とオープンな社風を語る。

業務効率化ツールを自社開発する同社では、自社にもクラウド人事管理、社内チャットなど、様々なツールを取り入れて効率化を促進している。

「自社のチャットサービス『TEんWA®』

上でチームの情報共有もタイムリーに行っています」と中村さんは語り、直江さんも「業務効率化で残業は月10時間もなく、有給休暇も取りやすい環境です。先日は、北海道や京都へ旅行に行きました」と言う。

インプットの機会が多く、 文系出身の社員も多数活躍

同社では体系的に技術を学べる研修のほか、eラーニングや資格支援制度も整え、社員の成長を後押ししている。直江さんは栄養学専攻出身だが、データベースやフレームワークの知識を入社後2カ月間の研修で一から学び、模擬プロジェクトを重ねて実践的なスキルを身に付けられたという。

「配属後も教育担当の先輩のもとでeラーニングを重ね、まだ1年目ですがウェブサイトの新規構築を担当できるようになりました。資格取得の費用支援



を受け、色彩検定やウェブデザインの資格も取りたいです」(直江さん)

先輩である中村さんはチームリーダーとして、メンバーへの技術指導に加え、それぞれがやりたいことを叶えられるよう、キャリアの相談にも乗っているという。社員のキャリアアップについて、小林会長もこう力を込める。

「デザイン、開発、マーケティング、セールス、アフターフォローなど、職種も幅広いので、相互に関わり合うことで、多様な考え方や価値観をインプットし合えます。社員には、一つに固まらずキャリアを広げてほしいです」

- ①「事業が多岐に及ぶため、自分の“天職”に巡り合えるチャンスが豊富です」と小林会長
- ②ビルの57階に構える本社オフィス。仕切りがなく、フロア全体を見渡せる
- ③製品の導入・構築支援を通して、顧客の業務改善に力を注ぐ中村さん
- ④毎年モットーを掲げており2020年は、未来を信じて走り出す「席を立て。」と定めた

ここがポイント！ 働くやりがいい！

ITの力で世の中のスマートなワークスタイルを実現する

システムを介した業務効率化に強みを持ち、ITの力でスマートなワークスタイルをサポートする同社は、働き方改革の浸透に間接的に貢献しているといえる。また、AI・クラウドといった先端技術を駆使して顧客の課題やニーズを探

り、一つのシステムとして作り上げる仕事は、自分自身の成長も感じられ、手応えがあるという。社員たちは「人と社会を豊かにする」をミッションに、世の中に役立つ仕組みを発信できる喜びをかみしめ活躍している。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイシャ
ハッケン伝！
サイトへ →



株式会社テンダ

中央・城北
地区

- 設立年:1995年6月
- 資本金:1億円
- 代表取締役会長:小林 謙
- 従業員数:229名
(内、女性従業員数65名)

- 〒170-6057
東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン60(57階)
- TEL:03-3590-4110
- <https://www.tenda.co.jp>
- 事業内容:自社パッケージソフト、自社独自ゲーム等の開発



多様な制度や柔軟な働き方を推進する環境で、ユーザーにお得なサービスを届ける

ファイブゲート株式会社



暮らしをお得に変えるサービスで、ユーザー数を伸ばす

ネットショッピングや口座開設に伴い独自のポイントが貯まり、現金や電子マネーなどに交換できる会員制ウェブサービス「ポイントインカム」を運営するファイブゲート。16年前の創業時から、携帯電話に対応するポイントサービスの提供を他社に先駆けて開始した。

「先駆けとして認知されるとともに、PC、スマートフォンといった端末の変化にも迅速に対応し、ユーザーを獲得してきました」(山下社長)

スマートフォンが普及すると、利用者は拡大。同業他社が増える中、広告主と交渉して高額ポイントを提供する他、利用者のマーケティング調査も実施するなど、常にサービス改善に努めてきた。更には、ポイントサービスが理

解しやすくなるように、仕組みや使い方などを社員が動画でも解説。

「変化の著しい業界のため、新たに試み続けなければ生き残れません。社員とともに挑戦を続けていきたいです」(山下社長)

様々な得意分野を持つ人材が活躍

20~30代の社員が約9割を占める

国内300万人以上が利用するウェブサービス「ポイントインカム」を運営するファイブゲート。マンツーマンの育成環境や個別面談などで社員一人ひとりに目を向け、挑戦する姿勢を支援。更に、出社時間を選べる制度を導入し、プライベートも充実できる環境を整えている。

同社。入社後は年の近い先輩が1対1で指導し、社内ルールから仕事内容まで丁寧に教えている。また、日頃から社長や先輩社員が新人に目を配るとともに、年に2回、社長との面談を実施。面談の内容等を踏まえ、意欲のある社員には裁量権のある仕事を任せている。

中途入社6年目、ポイント事業部の野崎ゼネラルマネージャー(GM)は1年目から「ポイントインカム」の運営を担当。週1回の情報共有やミーティングで、キャンペーン開催案が採用されるなど、積極的な姿勢と能力が評価され、3年目で事業部長に抜擢。20名の部下を抱える立場となった。

「年齢に関係なく評価される環境があり、成長に結び付きます」(野崎GM) 部署のメンバーはもちろん、デザイナーやエンジニアを統括しながら、サイトディレクションやスケジュール管理、プロモーションなどを担当している。

「約3年間で売り上げは2.5倍になりました。更にプロモーションに注力し、身近なサービスにしていきたいです」と意気込む。

一方で、サイトを縁の下で支える人材も活躍できる会社だと山下社長は話す。

「問合せ対応、システム開発など根気強さ、緻密さが必要な業務も多い。全ての人材が強みを生かしています」

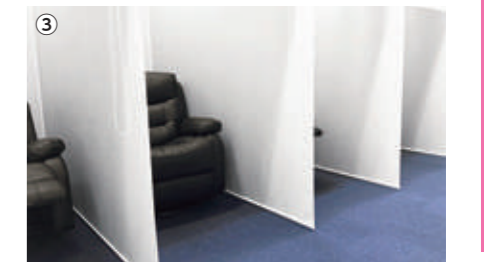
勤務制度や支援手当でプライベートも充実

同社では、仕事とプライベートをともに充実させてほしいとの考えから、「自由出勤制度」を導入。規程の8時間勤務を満たせば、8時から13時までの間で、自由に出勤時間を選べるというもの。野崎GMは「10時出社で、19時退社」。一方、転職を経て入社した2年目、広報部の山本さんは、9時に出勤し、18時退社。「帰宅後は、飲み会や映画観賞

など楽しんでいます」と話す。

また、若い世代が多いだけに、各種支援手当もある。例えば、引っ越し時に10万円を支給する他、勤務年数1年未満は月1万、3年未満は3万、5年以上は5万円の住宅手当を支給している。

「毎月住宅手当が支給されるのは大きい。ありがたいです」(山本さん)



- ①「ウェブサービス業界は日々変化。新規事業にも積極的に挑戦したい」と山下社長
- ②「部活動や食事会など、オフでの交流も盛ん。同世代が多く、コミュニケーションを取りやすい」と山本さん
- ③福利厚生の一環で仮眠を推奨。昼休憩中等に気軽に使え、リフレッシュすることができる
- ④カフェのようなフリースペース。会議、打合せ、休憩、イベントなどに活用されている

ここがポイント！働くやりがいい！

自ら提案したアイデアの効果が目に見える

ウェブサービスを運営するには常にトレンドを意識し、サービスを更新していかなければならないと社はいう。そうした中、同社では、新人も企画会議に参加。経験・年齢関係なしに、遠慮なくアイデアを発表し合う風土が根付

いている。採用された提案の効果が、アクセス解析などにより数値として目に見えるのもモチベーションの一つ。改善を重ね、自分が携わったサービスの利用者から感謝の声が寄せられると、もっと頑張ろうと意欲が高まるという。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！ サイトへ →



ファイブゲート株式会社

城南地区

- 設立年: 2003年11月
- 資本金: 4,458万円
- 代表取締役社長: 山下 雅弘
- 従業員数: 35名 (内、女性従業員数10名)

- 〒151-0053 東京都渋谷区代々木4-33-10 トーシンビル4階
- TEL: 03-5354-8681
- <https://fivegate.jp>
- 事業内容: インターネットメディア・インターネット広告・ITコンサルティング事業





率先して行動する自主性のある社員たちが、高精度の測量データでインフラを支える

第一航業株式会社



先進技術を積極的に導入し、高精度の測量データを提供

第一航業は、測量を専門に創業し、2018年に60周年を迎えた。特に同社が力を注いできたのが「航空写真測量」分野。空中写真から地形図を作成するもので、広い範囲の情報を的確に得られ、測量の基本データ作成にも役立っている。測量技術は進化を続け、自動車

に特殊なセンサー等を取り付け、移動しながら測量を行う新技術や、ドローンなどの先進技術も、同社はいち早く導入し



てきたという。「都内の自治体の公共測量などに活用されています。最新の技術やアイデアを取り入れることが他社との差別化につながります」と曾野社長は語る。

自ら考えて働ける環境とそれを支える制度や仕組み

社員の働き方について「社員の自主性を尊重しています」と語る曾野社長。

測量という仕事を通じて、地図の作製はもとより、道路、施設などの整備・維持、災害復旧など、安全・安心な社会の基盤づくりを支える第一航業。一人ひとりの自主性を尊重した働き方と、成長をサポートする制度や仕組みを積極的に取り入れることで、働きやすさと社員のスキルアップを図っている。



性社員の育児休業取得実績もあるという。更に、2018年から全社員を対象にテレワークを導入していて、利用する社員も増えている。

資格取得サポートなど、スキルアップへの備えも充実

会社が細かい指示をするのではなく、服装や有給休暇の取り方なども含め、社員一人ひとりが働き方を自ら考えて行動する社風があるという。

「一定の技術が必要なため、何年も先輩の下で仕事を習得すると思っていましたが、若手のうちから任された仕事もありました。指示を受けるだけでなく、自分で考えたことが認められる社風です。一方、分からないことは先輩たちに質問すれば丁寧に教えてくれるので不安はありませんでした」

そう話すのは入社7年目、空間情報部の井口さん。専門領域について深い知識を持った先輩たちはあこがれの存在だと語る。

また、社員の働きやすさにつながる制度も積極的に導入している。例えば、介護・育児休業制度、短時間勤務制度も、男女を問わず取得を推奨しており、男

測量の仕事に従事するには資格が必要となる。同社が取得を奨励している資格には、測量士、測量士補、技術士などの国家資格や、GIS(地理情報システム)を使って測量データを処理する技能を示すGIS 1級といった民間資格がある。資格取得の費用は全て会社が負担している。また、測量学校に1年間通える就学支援制度もある。

「努力した社員に応えるために、取得資格に応じて毎月手当を支給しています」(曾野社長)

入社2年目、空間情報部の谷田部さんも会社のサポートで資格取得をした



一人。「仕事に欠かせない資格として、まず測量士補の資格を取得しました。次の目標は測量士ですが、国家資格取得にはそれなりに費用を要するため、会社のサポートはありがたいです」

その他、仕事の閑散期を利用した技術講演会、講習会、学会などへの参加も勧めており、その費用も会社が負担。こうしたサポートは、業界未経験の社員にとっても知識や技術を一から学べる頼もしい制度といえる。

「社員のスキルアップがより良い仕事につながる。それが当社の信念です」(曾野社長)

- ①「技術の進化に常に対応したい」と語る曾野社長
- ②測量データはデジタル化され、GIS(地理情報システム)で管理・保存・利用される
- ③レーザースキャナ、デジタルカメラ等を車体に搭載。歩かず効率的に測量できる
- ④「先輩からの質問や相談に答え、知識を共有することも重要な仕事」と話す井口さん

ここがポイント！働くやりがいい！

自分の関わったものが社会に役立つ

同社が実施する測量は、自治体が街づくりを進める際に必要な調査データとして活用されている。また、自治体の図書館などでは「都市計画図」という、その地域に建てられる建物の用途や制限を示した地図が公開されていることがある。

新居を建てる方などが閲覧するもので、同社の測量技術はこうした地図の作成にも関わっている。自分が携わったものが広く活用され、社会に役に立てることがモチベーションになると、社員は口を揃える。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



第一航業株式会社

中央・城北地区

- 設立年:1958年5月
- 資本金:1億円
- 代表取締役社長:曾野 哲人
- 従業員数:70名
(内、女性従業員数13名)

- 〒166-0001
東京都杉並区阿佐谷北3-41-12
- TEL:03-3339-2191
- https://www.daiichi-kogyo.co.jp
- 事業内容:測量業・建設コンサルタント・補償コンサルタント



6カ月間の研修で改修工事のプロを育成し、建造物の寿命「100年」を目指す

ヤシマ工業株式会社



社会的な課題や環境問題から新市場を開拓

建物の長寿命化を使命とし、主に改修工事を行うヤシマ工業。同社は、建物を長く使うためにはアスベストが悪影響を及ぼすことを予見し、いち早くこの問題に着眼。社員を技術力の高いアメリカに派遣して、アスベストの除去技術を習得した。以来、改修工事に加え、

アスベスト除去工事のパイオニアとしても業績を伸ばしていった。

同社が創業時より大切にしている企業理念は、「建物を壊さないことへの挑戦」である。一般的にマンションなど鉄筋コンクリートの建造物であれば、メンテナンス次第で100年の耐久性が見込めるという。

「築数十年で古くなったからと取り壊すのはもったいないですし、取り壊した

建造物から出る廃棄物は環境破壊につながります」と小里取締役は自社の事業の意義を語る。

6カ月の手厚い研修や資格取得もサポート

同社が行う改修工事は、住民が生活している中で行われるケースが多い。そのため、現場では技術力だけでなく、住民への対応力も求められる。新人・ベテ

1804年に創業され、マンション・ビル等の改修工事を専門に手掛けているヤシマ工業。古くなったら壊して建て替えるという旧来の発想ではなく、「壊さないことへの挑戦」を理念に、100年使える建物を目指している。建築の技術やノウハウを身に付ける研修制度も充実させ、業界未経験者にも門戸を開いている。



ランを問わず、どの社員でもプロとしての知識を持てるよう、同社では6カ月と長期にわたる新人研修を実施。ビジネスマナーや工事の基礎知識などを座学や現場研修、OJTなどで身に付けていく。

また、建設会社は理系出身者の職場というイメージがあるが、同社では文系と理系が半々の割合だという。入社4年目、営業部の森谷さんは入社当初をこう振り返る。

「文系出身ですが、現場研修のおかげで、座学だけではイメージできなかった専門用語を理解することができました。見積作成業務にも、学んだことが生きています」

また、資格取得の支援も徹底している同社。建設現場に必要とされる資格には、建築施工管理技士や建築士などがある。同社では、それらの資格取得のために、資格学校の受講料や書籍購



入費、受験料の費用などは、会社が全て負担している。

「受講料や受験料は経済的に負担になります。しかし全面的に支援してもらったおかげで、一級建築施工管理技士の資格を取ることができました。自信ができましたし、より仕事が楽しくなりました」と入社10年目、工事第2部の増田課長代理は語る。

社員の家族ももてなす忘年会

同社では、建設会社として多くの現場を抱えるため、社員同士が顔を合わせる機会が少なくなりがちだという。それだけに忘年会や社員旅行などの社内イベントが貴重な交流の場となっている。

「忘年会は、家族同伴も可能。クリスマスには社員の子どものプレゼントを渡しています。社員が子どもたちに自



慢できる会社を目指しています」と小里取締役は話す。

また、プライベートの時間をしっかり取れるようにと、毎週水曜日をノー残業デーとする取組や、社員同士が気軽に食事ができるよう飲食費の補助を行うことで、社員の交流を後押ししている。

- ①改修工事の実績例を展示。ビルやマンションなど数々の物件を手掛けてきた
- ②「建物100年時代。今ある建物を大事に、後世に残すことが当社の理念」と語る小里取締役
- ③「現場での専門用語が分かるようになると、お客様との電話も楽しくなります」と森谷さん
- ④各工事現場の状況を集約する本社スタッフ。現場との連携プレーがお客様への信頼につながっている

ここがポイント！働くやりがいい！

現場の数だけスキルが身に付く

建物をゼロから建設する工事とは異なり、改修工事は、建物の傷み具合など、現場ごとに工事の内容が大きく異なる。つまり、その現場の状況に合わせて臨機応変に対応しなければならない。工事の手間は掛かるものの、担当し

た現場の数だけノウハウが身に付き、技術者としての技量が上がると社員は言う。身に付けた技術で長年使用された建物の良いところは生かし、新たに生まれ変わらせることができることに、社員たちは喜びとやりがいを感じている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



ヤシマ工業株式会社

中央・城北地区

- 設立年:1964年11月
- 資本金:1億円
- 代表取締役:小里 洋行
- 従業員数:94名
(内、女性従業員数26名)

- 〒165-0026
東京都中野区新井2-10-11
- TEL:03-6365-1818
- <https://www.yashima-re.co.jp>
- 事業内容:マンションの総合改修、長寿命化支援事業



社員のやる気を伸ばす環境で、顧客満足度の高い貸会議室サービスを実現

株式会社会議室コンシェルジュ



こまやかな配慮で顧客満足度を向上

利用者の要望に合った貸会議室やレンタルオフィス、レンタルスペースを手配、管理している会議室コンシェルジュ。自社直営の会議室を30会場保有するほか、全国約3,000の会議スペースと提携し、代理店として利用者を紹介している。料理学校やセミナー運

営会社など、会議室を保有する企業に働き掛け、空いている時間にレンタルスペースとして利用することを提案。同社で運用するというビジネスモデルを作り上げた。

「稼働していないスペースを貸していただくことで、オーナー・利用者・当社にメリットのある三方良しのビジネスが成り立ちます」と崎山代表は胸を張る。

もう一つユニークなのが、あえてインターネット予約を行っていない点。会議室を紹介するホームページを見



株式会社会議室コンシェルジュ

多摩地区

- 設立年: 2013年9月
- 資本金: 1,400万円
- 代表取締役: 崎山 信夫
- 従業員数: 57名 (内、女性従業員数48名)
- 〒192-0033 東京都八王子市高倉町49-3 コープみらい高倉テナント棟1階
- TEL: 050-3816-3939
- <https://www.conference-room.jp>
- 事業内容: 貸会議室等運営事業、企業主導型保育園事業ほか



企業や団体の空き会議室をシェアするビジネスモデルで、スペースを安価に確保するとともに、きめ細かいサービスで利用者から高い満足度を得ている会議室コンシェルジュ。誰もが働きやすい環境や、社員の成長を後押しする仕組みを整え、高品質なサービスを提供している。



② て、利用者は電話やメールで問い合わせを行う。オペレーターは利用者のニーズを詳細にくみ取り、会議室を提案する。マイクの本数やお弁当の手配といった細かい部分まで配慮して準備を整え、利用者の満足度向上につなげている。

社員の個の力を高める研修参加支援制度

同社は転職者も多く、入社5年目、カスタマーサポートセンターの金本さんもその一人。金本さんは、三人の子育てをしながらコールセンターのリーダーを務めるが、入社するまでオペレーター業務は未経験だった。しかし、電話対応、クレーム対応の研修などを経てスキルを高め、すぐに現場業務に精通していったという。現在もPC研修や好感度を与える話し方研修などに積極的に参加している。同社では希望す

れば年間20日までの外部研修を会社負担で受講できる。多くの社員が外部研修に参加し、それぞれの目標に合わせてスキルアップを図っている。

テレワークにも対応し、多様な働き方を支援

同社は人が資本となるだけに、働く環境にも十分な配慮をしている。産前産後休業の取得や、短時間勤務制度の利用促進はもちろんのこと、子供の病気などで急に休暇を取得するケースも想定し、一人ひとりが複数の業務を兼務できる体制を構築。臨機応変に対応できる余裕をもった人員配置を実現している。

また在宅テレワークも実施しており、青森県の自宅で、コールセンター業務を担当する社員もいる。

昨年からは、企業主導型保育園の運



④ 営も開始。看護師も常駐しており、病児保育にも対応。同社のスタッフや近隣住民が安心して子供を預けられる環境が整えられている。

保育園で働く保育士たちも、同社の社員として積極的に外部研修に参加している。また、今後の保育園運営に対する意見なども、積極的に提案できる環境だという。

「代表に、病児保育の導入を提案し、受け入れられました。現在は、必要なスキルを学ぶために、研修にも頻繁に参加しています。自分の成長をひしひしと感じています」と入社2年目、保育士の池田さんは語る。

- ① 直営の会議室。予約に合わせて、清掃や備品の準備を行う
- ② 出身地の多摩に貢献したいとコールセンターを八王子に据えた崎山代表
- ③ コールセンターの様子。モニターには、青森県で在宅勤務するスタッフの様子が映っている
- ④ 企業主導型保育園「ぼかぼか保育園」も開設。子育て世代に手厚い支援を行っている

ここがポイント！働くやりがいい！

成長中のビジネスに関わる醍醐味

空いた部屋、駐車場などのスペースを共有する「シェアビジネス」は、近年大きく成長しているが、企業内の空きスペースを探し出し、会議室としてシェアするという同社の事業はまだ競合が少ないという。先駆けとなる同社の成長は目覚まし

く、現在、アジアでの会議室ビジネスにも乗り出している。成長分野のビジネスは、日々手応えが感じられるだけに刺激にあふれ、事業の成長を支えていく喜びは大きい。事業の成長とともに自分自身も大きく成長できると社員たちは語る。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！ サイトへ





知識や教養を深める多様な研修とサポート体制で、こだわり抜いた紅茶を提供

株式会社カレルチャペック



日本から世界へ 大きなビジョンを掲げる

鮮度にこだわった薫り高い紅茶で女性を中心に人気を集めるカレルチャペック紅茶店。旬の時期にスリランカの茶園で茶葉を選定し、確かな目利きと品質で顧客を魅了している。茶菓子やジャム、マグカップ、絵本なども手掛け、更に有名キャラクターとのコラボレーション商品も店頭に並ぶ。

創業32年の歴史を築き上げ、今後は世界へも目を向けているという。

「日本から世界へ『紅茶の本当のおいしさとたのしさ』を提案していきたい」と、山田社長は抱負を語る。

紅茶に関する資格取得支援 スリランカ研修も実施

新人教育を担当する入社4年目、ア

クシヨクワリエイト部の松下さんは、常にお客様目線を意識し、実際に店舗でお客様と接して気付いたことを教育に取り入れているという。

「当社には日頃から店舗と本社の垣根がありません。社員全員が積極的に知識や教養を深めていて、ティーアドバイザーなどの資格取得は、会社の費用負担でチャレンジできます。今後は、絵本・デザイン勉強会、紅茶の

「おいしい紅茶をたのしく」を信念に、茶葉選びからパッケージデザインまで、全てに妥協を許さない製品づくりを追求し、7店舗の紅茶専門店を展開するカレルチャペック。紅茶の知識や教養を深める資格取得支援制度など、紅茶のプロとして自主的に成長できるようサポートしている。



知識・文化講座、フードペアリング講座などの研修も一層充実させて、お客様への提案や紅茶づくりに役立てたいです」(松下さん)

更に、選抜された入社3年以内の社員は、スリランカ研修に参加できる。仕入れ茶葉を決定する重要なシーンに立ち会う一方で、五つ星ホテルや世界遺産を巡る。お客様に紅茶とその背景をリアルに伝えるための体験だという。

「茶葉がどのように育まれているのか、現地だからこそ得られる知識を身に付けたいです」(入社1年目、ブランドクリエイティブ部の吉里さん)

子育て支援を手厚く整え、 「休みやすい仕組み」も導入

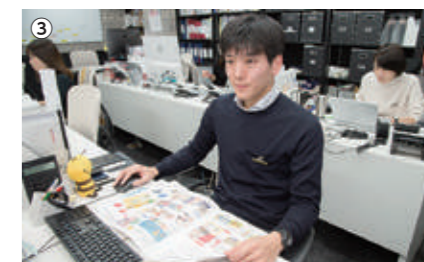
「社長、副社長をはじめ、育児と両立してキャリアを重ねる先輩がたくさんいます。皆さんを目標にライフプランを立てていきたいです」(松下さん)



「子育てが大変な時期にも無理なく仕事と両立できる会社でありたい」という山田社長の考えのもと、短時間勤務制度等の利用はもちろん、子どもの学校行事などの際には気兼ねなく有給休暇を取得し、家族との時間を楽しめる風土が育まれている。有給休暇の取得にはスマートフォンのアプリ上で簡単に申請できる仕組みも取り入れているという。

「申請すればすぐに承認を得られるので、『休みを取りづらい』という雰囲気とは無縁です。また、当社には誕生日休暇もあり、自分の誕生日はもちろん、パートナーや子どもの誕生日にも休みを取得できます。私も家族ができればどんどん利用していくつもりです」(吉里さん)

上司や先輩との距離が近く、個人の成長を考えてくれる社風も魅力と吉里さんは話す。サンクスカードのやり取



りで日頃から感謝を伝え合い、懇親会や食事会を通じた交流も活発だという。

「私たちの紅茶を世界中で楽しんでもらうというビジョンに向かって、お互いに高め合っていける環境です。困難があっても皆で乗り越え、それぞれが輝ける役割を見つけてほしいと思っています」(山田社長)

- ①店内には様々なフレーバーの紅茶が並ぶ。パッケージの裏にはおいしい入れ方を丁寧に解説
- ②新入社員も副社長など役員から直に仕事を教わり、成長をサポートしてもらえる
- ③ECサイトに届く注文や問合せに対応しながら、紅茶の知識習得に励む吉里さん
- ④絵本作家としても活躍する山田社長。紅茶パッケージを彩るイラストも自ら描いている

ここがポイント！ 働くやりがいい！

全ての役割が「おいしい紅茶をたのしく」につながる！

紅茶のメーカーであり、紅茶専門店やEC店舗も手掛ける当社には、店舗運営、卸営業、商品企画、デザイン、物流、管理部門など、活躍フィールドが多彩。入社4年目ながら店舗運営、卸営業、新人教育を担ってきた松下さんのように、早くか

らチャンスを与えられ、幅広い経験を重ねることができている。「紅茶の本当のおいしさと楽しさをより多くの人へ広めていく」という目標がはっきりしているため、社員それぞれが自らの役割・ポジションで信念を持って仕事に取り組んでいる。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ



株式会社カレルチャペック

多摩地区

- 設立年: 1987年5月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役社長: 山田 詩子
- 従業員数: 52名
(内、女性従業員数44名)
- 〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町2-17-5 2階
- TEL: 0422-29-7606
- <https://www.karelcpeck.co.jp>
- 事業内容: 紅茶・ハーブティー・雑貨・お菓子の製造販売



地域に愛されるレストランを目指し、朝礼や日報等の様々な機会で見習い社員を育てる

株式会社寺子屋



伝統と革新で来店者の心を掴む

緑豊かな小金井市に1954年にオープンしたフランス料理店TERAKOYA。独創的な料理の数々に加えて、ダイニングから眺められる庭園や、周辺の散策情報なども提供。都会のけん騒を忘れさせるレストランとして人気を得てきた。オーナーシェフである間代表が掲

げるのが「伝統と革新」。3代目としてフレンチの技を受け継ぎながら、独自の料理理論を展開し、自ら開発したハイテク調理器などを料理に応用。例えば、魚肉に味を染み込ませる過程で、減圧しながら加熱する調理器を導入することで、より色鮮やかに、軟らかく仕上げている。創作料理は3,000にも上り、「目でも舌でも楽しめる逸品」を提供している。

「最高の素材、アイデア、手間をかけたオリジナリティあふれる料理をお出しする。お客様に喜ばれるにはそれが一番です」(間代表)



株式会社寺子屋

多摩地区

- 設立年: 1954年4月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役: 間 光男
- 従業員数: 97名 (内、女性従業員数60名)
- 〒184-0013 東京都小金井市前原町3-33-32
- TEL: 042-381-1101
- <http://www.res-terakoya.co.jp>
- 事業内容: 飲食店運営、食肉加工、菓子・惣菜製造、酒類等販売

フランス料理店3店、売店2店を運営するTERAKOYA。フランス料理を独自の理論・技術・サービスでアレンジし、世界規模の食のアワードで受賞するなど脚光を浴びている。サービス向上のため、日報などで代表の考えや課題を共有し、人材育成にも力を注ぐ。



2007年には吉祥寺、2010年には立川に増店。2019年には世界的なレストランのトレンド指標となる賞を受賞している。しかし、単なる店舗拡大は目指していないと間代表。

「『我が町のレストラン』として、驚きや喜びのある料理やサービスを提供していきたいです」

個別練習や資格取得支援でサービスの極意を学ぶ

同社では、経験を問わず、ホール、受付、調理業務に従事する社員を採用。先輩社員に教わりながら、同店の名に恥じないサービスを習得していく。入社7年目の橋本さんは「一流の接客を身に付けたい」と入社。「料理はお客様の右側から出すなど細かなマナーを学ぶのが大変でしたが、先輩が個別練習に付き合ってくれたので安心して覚えられました」

業務では、ワインや料理に関する知識

も問われる。そこでソムリエ、サービス技能、フロマージュ、シガー・アドバイザーなどの資格受験費を会社が負担するほか、テキストの貸し出し、試飲・試食などで全面的に支援している。こうした豊富な学びの機会を利用し、若手は成長していく。

一通りの経験を得て、仕事の幅を広げたいと受付業務を希望した橋本さんは「お客様に喜ばれるために自分なりのサービスを探求し、日々向上したいです」と輝くような笑顔を見せる。

日報などで情報を共有し社員を個別にサポート

料理技術ならびにサービス向上に努める同社。情報交換の場として、朝礼と日報を習慣化している。朝礼では間代表による5分間の講話後、全社員が持ち回りで3分間スピーチを行う。業務改善案から道徳、時事まで幅広い話



題が上げられるという。入社4年目、パティスリー製菓担当の陶さんもこの朝礼に深い意義を見出している。

「相手を思い行動することの大切さや、料理に関係する歴史などマニュアルでは学べない内容を教わっています。将来、独立したときにも役立つはずですよ」

また、全社員が1日の業務を振り返って記す日報には、間代表が一つひとつ言葉を添えている。

「日報のコメントや声掛けが励みになっています。社員同士で食事をしたり、交流も盛んです」(橋本さん)

- ①「一流のサービス・料理を提供するために各自が技術や人間性の向上に取り組んでいます」と間代表
- ②「自分を向上させた分だけ、お客様に貢献できる仕事。『美味しかった』のため頑張れる」と橋本さん
- ③着席74名、立食120名のメイン・ダイニング。記念日からウエディングまで幅広く利用される
- ④受付脇には、料理やサービスに関する賞状、検定証書などが掲げられている

ここがポイント！ 働くやりがいい！

創意工夫したサービスでお客様満足を目指す

お客様は一人ひとり異なるため「サービス」に正解はない。同社では礼儀作法や技術講習を行うが、そこで学べるのはあくまでも現場に立つための最低限のマナー。代表や先輩たちの所作を見て社員それぞれが、来店者一人

ひとりにふさわしいサービスとは何かを考え、実践していく。自分なりに行ったサービスに対して、お客様から寄せられる「美味しかった」「また来たい」という言葉に勝る喜びとモチベーションはないという。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ





子育て世代を手厚くサポートし、 物流の要となるシステムの効率化を支援

東京西サトー製品販売株式会社



ラベル一枚に業務の核となる 情報を凝縮する

電化製品などの包装箱に貼られているラベルやバーコード、QRコード等には、その製品がいつどこで作られ、どこへ運ぶか、いつまで保管するかといった情報や数字が凝縮されている。東京西サトー製品販売はそのラベルを印刷する専用プリンター、商品に貼

るハンドラベラーの販売事業を展開。アパレル業界から転職して2年目、営業部の橘さんは、物流や医療、食品など様々な業界と関われるのが仕事の魅力と言う。

「一枚のラベルに、その会社の物流や製造の要となる情報をまとめ、効率化を図るのが役目。そのためにはお客様の業務の仕組みをしっかりと理解する必要があります。一つの仕事を終え

るごとに知識が広がっていくのを実感します」

子育て世代を 強力にサポートする諸制度

顧客の幸せを実現するには、まず社員が幸せであるべきだと考える同社では、社員のライフ・ワーク・バランスの向上に積極的に取り組んでいる。中でも、子育て世代に配慮した制度が充

実しており、子どもとの時間を大切にできるようにと、中学生までの子どもを対象とした看護休暇や学校行事休暇を設けるほか、一人ひとりの家庭の事情に合わせた短時間勤務にも対応している。

員も働きやすい環境があるという。「時間単位年休制度は、通院など欠かせない用事に使えますし、資格のための勉強に当てるなど、1日をとても有効に使えます」(入社2年目、ネット事業部の江里口さん)

実してあり、子どもとの時間を大切にできるようにと、中学生までの子どもを対象とした看護休暇や学校行事休暇を設けるほか、一人ひとりの家庭の事情に合わせた短時間勤務にも対応している。

「私が育児をしていたとき、こうだったらいいなと思っていたことを全部実現しました」と横川社長は笑顔で話す。

働き方改革実行委員を選任し、社員アンケートなどを通して時間単位年休制度やバースデー休暇といった特別休暇を導入し、子育て世代以外の従業員も働きやすい環境があるという。

「時間単位年休制度は、通院など欠かせない用事に使えますし、資格のための勉強に当てるなど、1日をとても有効に使えます」(入社2年目、ネット事業部の江里口さん)

成長したいという気持ちを 全力で応援する補助制度

「個々の成長が会社を支えています。社員の勉強したいという気持ちを伸ばすよう努めています」

横川社長の言葉どおり、社員の成長へのサポートも手厚い。業務に直結する資格講習や試験の費用を会社が全額

負担するのはもちろん、資格を取得すると毎月資格手当が支給される制度もある。更に、自身の成長につながると思える外部研修は、基本的には費用は会社負担で受講できる。

そのほか、営業部の社員に対して年に2回、スーツ代が支給されるなど、ユニークな補助制度も導入されている。



- ① 父親が経営する同社でアルバイトをするうちに、この仕事の楽しさに目覚めたと話す横川社長
- ② 同社が扱うバーコードプリンター。小型・大型ラベルやエコに配慮した両面印刷など多種多様
- ③ 「ベネチアンベイビー」では高度な訓練を受けた保育士のもと、子どもたちがのびのびと成長
- ④ やりたいと提案したことが認められ、任せてもらえるのが嬉しいと江里口さん

ここがポイント！ 働くやりがい！

様々な業界の課題解決に貢献できる

同社が扱うラベルや専用プリンターは、自動認識システムによって様々なモノの管理を効率的に行うことを支援している。物流はもちろん、医療、食品などの様々な現場で取り入れることで、慢性的な人手不足の解消にもつながるとい

う。その利便性をより多くの企業に知ってもらうため、バーコードやラベルの活用法を紹介し、最適な管理システムを提案することで、お客様の課題解決に貢献できることが大きなやりがいにつながっている。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ →



多摩地区

東京西サトー製品販売株式会社

- 設立年: 1981年4月
- 資本金: 1,000万円
- 代表取締役社長: 横川 みどり
- 従業員数: 33名
(内、女性従業員数27名)
- 〒190-0013
東京都立川市富士見町1-3-14
- TEL: 042-525-4475
- http://www.nishisato.com
- 事業内容: 電子機器・表示用ラベルシール販売





目標に向かって成長する職員が、 障がい者の個性を尊重した支援を実施

社会福祉法人にじの会



住み慣れた地域で障がい者が暮らし、働ける施設を運営

障がいのある子どもたちの将来を豊かなものにするために1996年に発足したにじの会。住宅地の中で知的障がい者が地域と連携しながら生活できる運営スタイルを構築。三鷹市と調布市に7事業所を開設し、生活や日中活動、就労活動、相談などを支

援してきた。

「知的障がいがあり、一人暮らしや通勤が難しい場合でも、住み慣れた地域で社会との関わりを持ち、自立することが、彼らや家族の幸せにつながるという考えから各施設を運営しています」

同会の発足の趣意を説明するのは石崎理事長。施設では、障がい者の生活の場としての支援だけでなく、就労活動の支援としてパン製造や豆腐・

スモーク品の生産、マフラーなどの織り物の製造、販売をしている。

職員同士が支え合う働きやすい環境

知的障がい者の生活を支援するスタッフは、早番・遅番など4種類の勤務体制で働く。週休2日制で有給休暇も取得できるようにローテーションが組まれている。また、職員の約半数を占

「住み慣れた地域の中に障がい者が生活する場と働く場を」をコンセプトに設立されたにじの会は、発足時から知的障がい者の生活・就労活動を支援。障がい者をサポートする職員の生活も充実させるために、各自の状況に応じた働き方ができる環境を整備している。



める女性は、子育てと仕事の両立を図る人も多く、現在、十数名が短時間勤務制度を利用中。家庭状況に応じて働けるようにと導入されたもので、一定の条件を満たせば、通常は週40時間のところ週30時間勤務が認められる。このような制度のもと、全員でサポートし合いながら、勤務している。

「施設利用者の起床から着替えやトイレ介助などの生活サポートが主な仕事で、きめ細かい配慮を心掛けています。利用者が快適な生活を送るにはスタッフのチームワークが重要。職員同士の距離が近く気軽に意見交換できる風土を大事にしています」(入会6年目、生活支援スタッフの望月さん)

更に同会では人事制度プロジェクトという全社を横断する組織を設置。現場の声を聞き、ノー残業デーを設定するなど、働きやすい環境づくりに力を注いでいる。



職員のスキルに応じた目標を設定し成長を促す

知的障がい者の生活支援などを行うには専門的な知識やスキルが不可欠。同会では年1~2回の新任研修をはじめ、外部研修や階層別研修など、スキル向上を図る様々な研修制度を導入し、積極的な参加を促している。更に職員のスキルや働く意欲を高めるために、上司との面談で個人ごとに年間の目標を設定している。上司と部下の双方が目標を共有することで、本人の業務に対するモチベーションが上がるだけでなく、上司からの適切なアドバイスにも結び付いているという。

入会2年目、運動支援専門スタッフの高橋さんは、生活支援スタッフとして働く中で障がい者支援の基本を身に付け、スポーツ学科で学んだ専門知識を生かして利用者の運動支援を行



っている。

「個人目標を設定することで、達成するには何を磨くべきかが明確になります。また、キャリアに合った仕事をしながらステップアップするための研修もあり、成長も実感できます」(高橋さん)

今後は個人の体力や障がい内容に応じた運動メニューを開発し、利用者の健康増進や維持に寄与したいと語る。

- ①利用者の家族や地域の人と連携しながら、地域との共生を図る施設運営を展開する石崎理事長
- ②利用者の個性を把握した上で生活支援をする望月さん。いつもきめ細かい配慮を忘れない
- ③日中活動支援の美術の時間で作成した作品。高いアート性が評判を呼ぶ
- ④就労活動支援ではお菓子作りも行う。かわいいうパンも利用者の手作り

ここがポイント！働くやりがい！

職員同士の交流で一人ひとりが成長できる

にじの会で働く職員は、福祉学部などで専門知識を学んだ人ばかりでなく、その他の学部出身者や異業種で働いた経験を持つ人も多い。また、美術・音楽・運動の各分野の専門スタッフも在籍するなど、得意分野や前職での経験が存

分に生かせる場がある。様々な職員たちが、障がい者の豊かな生活の実現に向け、共に学び、それぞれの知識を共有する。結果として個人のスキルアップにもつながり、それが同会で働く最大のモチベーションになっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ



社会福祉法人にじの会

多摩地区

- 設立年: 2001年10月
- 理事長: 石崎 優仁
- 従業員数: 148名 (内、女性従業員数70名)
- 〒181-0015 東京都三鷹市大沢1-6-3
- TEL: 0422-39-2411
- http://nijinokai.org
- 事業内容: 知的障がい者への各種ニーズに応じた施設サービスの提供



営業現場と研修で培ったスキルを生かし 資材調達と情報提供で顧客の企業活動を支援

武蔵産業株式会社



1,000万アイテムを 顧客の用途に応じて調達

企業が製品・サービスを提供するための材料や部品、機材などをはじめ、コピー用紙や文具などのオフィス用品の資材調達は、事業活動を展開する上で欠かせない業務。近年はこれらの資材がインターネットでも簡単に購入できるが、武蔵産業では、営業職

という人を介して、商品とともに「情報」を顧客に提供している。

「当社の営業職には豊富な製品知識はもちろん、顧客ニーズを踏まえた選定、仕入れ先との価格交渉、納期調整など、深い専門知識並びに対人能力が必要です。これらは、インターネットには置き換えられません」(中島社長)

顧客との直接対話を重視する同社は、同業他者を上回る営業訪問回数

を目指して「なんでも相談してもらえる関係」を構築することに注力。その関係性を基盤に、1966年の創業以来、工具商として培ってきた専門知識と人脈を生かし、今では伝統工芸品を製作する工房、精密機械メーカー、ソーラーカーを製作する大学の研究チームなど、多岐にわたる顧客を抱えている。

「取扱い商品は1,000万点に及びま

国内8カ所に事業所を持つ武蔵産業は、機械・電子分野の部品や機材などの資材調達を担う、いわゆる専門商社。同社の営業職は、主にものづくりに取り組む顧客企業の収益向上のために、豊富な情報量と交渉力で適切な資材を調達。社員の成長は、各種勉強会やITツール導入などで支援している。

す。全てはお客様の役に立ちたいと品目を広げてきた結果です」(中島社長)

OJTや勉強会で「御用聞き」から「信頼される営業」へ

新入社員は外部研修でビジネスマナーを学んだ後、先輩同行などのOJTを通して、顧客とのコミュニケーションから製品選定、価格交渉、納期管理などのスキルを身に付けていく。しかし、顧客から信頼を得て、選定から納品までの業務を任されるには一定の時間を要する。そこで同社では、ロールプレイングや勉強会などで成長をサポートしている。入社9年目、営業主任の羽生さんは、「新人時代は先輩たちが何度もロールプレイングに付き合ってくれたので、安心して仕事を覚えられました」と話す。

更に、同社は顧客に提案する新製品の勉強会や、業務に関連する資格取得支援も実施。こうした機会を通じて実務能力や専門知識、自信を高めていく。

「今では大きな取引も多く、先日は自動車メーカーから高額なクレーン車を注文いただきました。信頼いただく喜びとやりがいを感じます」(羽生主任)

営業職の新人は、注文を聞いてまわる御用聞きから始まるという中島社長。「将来は、『顧客に信頼される営業』へと成長してほしいです」と語る。

メリハリのある働き方でプライベートも充実

同社では、19時にパソコンの電源が落ちるよう設定し退社を促している。また、限られた時間内で効率的に業務を行えるようタブレット端末を支給し、移動先の空き時間での作業や情報共有を可能にしている。こうした取組により残業は月平均10時間。入社2年目、営

業アシスタントを務める小島さんは「退社後は、友人と食事などを楽しんでいます」と笑顔を見せる。

また、社員たちが一同に同社の魅力と話すのが風通しの良い社風。

「社内で一番の年下ですが、怖いと感じる先輩が一人もいないです。業務からプライベートまで気軽に相談できます」(小島さん)



- ①「こまめに顧客のもとに足を運び、信頼を築くことが大きな取引につながる」と中島社長
- ②「自分を成長させた分だけ、顧客に貢献できる仕事。やりがいは大きい」と小島さん
- ③社長を含めて顔の見える距離で働き、気軽に相談できる職場環境
- ④顧客の役に立ちたいと商材を拡大。「どんなことでも相談してください」といえる調達力が強み

ここがポイント！働くやりがい！

顧客に信頼され、大規模案件を受注する

多くのアイテムを扱う同社だけに、経験を積むほどに商品知識が増え、顧客に提案できる製品の幅が広がっていく面白さがある。既製品では要望に応えられない場合もあるが、そんなときこそ腕の見せどころ。営業は営業アシスタントと連携しな

がら製品情報をリサーチ。メーカーと粘り強く交渉して仕入れ、顧客に納品したときの達成感は大い。こうして信頼を積み重ねた先に、数千万円単位の大規模案件の受注を果たすなど、自らの成長が目に見えるのがモチベーションになっている。



さらに詳しい会社情報は

東京カイヤハッケン伝！
サイトへ →



武蔵産業株式会社

多摩地区

- 設立年:1966年1月
- 資本金:3,000万円
- 代表取締役社長:中島 始広
- 従業員数:65名
(内、女性従業員数16名)
- 〒192-0024
東京都八王子市宇津木町748-2
- TEL:042-691-0651
- http://www.msk634.co.jp
- 事業内容:計測機器、工作機械等、各種機械工具の販売



社員が生き生き働ける環境を作り、 お客様が素肌に自信を持てるようサポート

株式会社 LIGUNA



スキンケア商品の販売などで お客様の美を創造する

「すはだでお出かけ」をコンセプトにしたスキンケア商品の企画開発から製造、通信販売までトータルに手掛けているLIGUNA。スキンケアだけでなく、肌のためになる「食」を提案する食堂「はだめし」の運営や、屋久島での精油生産など、本質的な「美」を創造する

事業を展開している。

「当社の理念は『楽しく、よろしく、傍楽(はたら)いて、三方よし』というものです。お客様のためを思った提案や、自身の働きやすさの改善など、社員が考えたことに対して、私たち経営陣は否定せず、『まずはやってみよう』という方針を表しています」と語る南沢社長は、自ら考えて行動できる社員がそろっていると胸を張る。

男性の育児休業取得促進や 副業制度なども導入

同社では、多くの社員が子育てと仕事を両立している。産前産後休業や育児休業、時短勤務制度の利用はもちろん、在宅勤務制度の導入など、家庭の事情に合わせて柔軟に働ける制度が充実している。

入社9年目、プロジェクト推進チーム

洗顔料や保湿クリームなどのスキンケア商品を全国に届けているLIGUNA。子育て世代を応援する制度を充実させ、仕事と家庭の両立をサポート。更に、社員から上がった新しいアイデアや発想は、実現に向けて会社ぐるみで応援することで、自ら考え行動する社員を育成している。

の横田さんは4年前、妻の出産に伴い1カ月の育児休業を取得。会社も「当然」という雰囲気の後押ししてくれたと振り返る。同僚でもある妻は、産前産後休業、育児休業を取得後、復帰。その後は夫婦で時短勤務制度を利用し、出産後の一番大変な時期を乗り越えたと話す。

「最初は妻が6時間の時短勤務になり、通常勤務に戻ったタイミングで、私が子育てを担当できるよう、半年間6時間の時短勤務になりました」

そう話す横田さんは、現在は在宅勤務制度を利用して、週に2日出社、2日自宅で仕事、あと1日は個人事業主として、会社以外の顧客からの仕事を受けている。

「副業が許可されているので、このワークスタイルになりましたが、自分には合っていると感じています。副業での経験は、本業にもプラスになっています」

自ら考える社員を抜擢し 伸ばしていく社風

入社2年目、すはだトレーナーチームの益田さんが現在の業務を任されることになったきっかけは、「やりたい」と手を上げたことだったという。

「以前、コールセンターでお客様に商品の説明していたのですが、うまく伝わらず悩んでいました。対面して説明したいと思い会社に希望したところ願いが叶い、『すはだの学校』というイベントに参加することで実現できました。今は講師としてスキンケアのポイントを伝えています」

地方のお客様から「すはだの学校」を開催してほしいという声も寄せられるといい、出張してお客様の元に出向くこともあると話す。

スキンケアの知識は入社してから学んだという益田さん。先輩に質問すると答えの代わりに「あなたならどうす

る？」という質問が返ってきたと振り返る。

「今思うと、私に考えさせるための質問でした。おかげで自分がいかに考えずに答えを求めていたか気がきました」(益田さん)

何をすることも自分で考える習慣が付き、成長につながっていることを実感しているという。



- ①多様な働き方を積極的に実現していきたいと語る南沢社長
- ②新社屋「LIGUNA/0」。1Fは食堂「はだめし」として一般のお客様にも解放される予定
- ③データ分析をもとに新たなプロモーション策を考える横田さん
- ④完成したばかりの明るく開放的なオフィス。部署間のコミュニケーションも活発

ここがポイント！働くやりがい！

自分の働きたいスタイルが実現できる

スキンケアの製造だけでなく、お客様の生活習慣の改善を提案することで、本当の「美」を追求し続ける同社には、自ら考え、まずはやってみるといった文化が根付いている。それぞれのライフスタイルに合わせた働き方を自ら選択し、

自分の望むスタイルで働きながら、お客様が生き生きと暮らす姿を追求する。それはどの職種であっても同じように目指すところであり、その結果お客様の喜びに触れられたときがモチベーションにつながるという。



さらに詳しい
会社情報は

東京カイヤ
ハッケン伝！
サイトへ



株式会社LIGUNA

多摩地区

- 設立年: 2003年11月
- 資本金: 300万円
- 代表取締役社長: 南沢 典子
- 従業員数: 50名
(内、女性従業員数40名)

- 〒184-0002
東京都小金井市梶野町5-8-26
- TEL: 042-382-8527
- <http://www.liguna.jp>
- 事業内容: スキンケア・雑貨・食品の企画開発及び通信販売

大きくないけど、スゴイ企業、見つけよう!

TO 東京 KYO カイシャハッケン伝!

<https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>



「東京カイシャハッケン伝!」は「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」の一環として、東京都内の高い技術力や先進的なビジネスモデルを持つ企業、働きやすい雇用環境整備に取り組む企業などを紹介しているウェブサイトです。あなたが働いてみたい東京のカイシャを、パソコンやスマートフォンで気軽にハッケンしてみてください!

パソコンでも



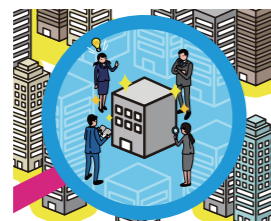
スマートフォンでも



多彩なコンテンツが楽しめます!

カイシャを探す

「人材育成や職場環境整備等で表彰を受けている」「若者等の採用意欲がある」等、働きやすさを重視した企業を紹介。



冊子バックナンバー

発行済みの冊子版「東京カイシャハッケン伝! GUIDE」をPDFファイルで閲覧可能!



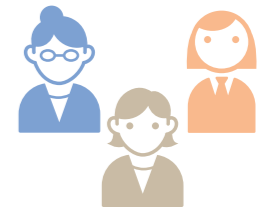
ハッケン特集

カイシャハッケン伝! に登場した中小企業を様々な視点から紹介。



カイシャハッケン伝! Woman

仕事と育児の両立がしやすい仕組みや制度等を持つ中小企業で、いきいきと活躍している女性の皆さんを紹介。



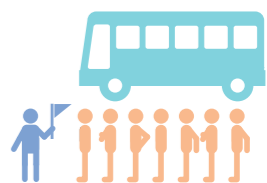
トーキョー・シゴト・ワゴン

貸切バスで1日2社、都内の中小企業を訪問し、仕事等を体験する参加型の無料ツアー! 過去のレポートも掲載。ツアーの参加申込もこちらから!



東京カイシャハッケンツアー

日本最大級のトレードショー出展企業ブースを、キャリアカウンセラー等と一緒に訪問! 企業説明会とは違うビジネスの現場での臨場感を体験できます。



カイシャハッケン伝! について

サイトの考え方や使い方、FAQ(よくある質問)を紹介。



輝く技術 光る企業

都内にある魅力的なモノづくり企業を紹介。



SNSもやっています!

東京カイシャハッケン伝!
@tokyo_miryoku

中小企業しごと魅力発信プロジェクト
@tokyo.miryoku

就職活動に役立つ情報や、掲載企業の紹介、トーキョー・シゴト・ワゴンの募集情報などを定期的に発信しています! 皆さんのフォローお待ちしております!



魅力ある企業の世界にご招待

トーキョー・シゴト・ワゴン

しごとを体感

参加費無料

友達同士で参加OK!

就職活動証明書も発行



密着
レポート!

中小企業の技術・情熱・やりがいを体感!

トーキョー・シゴト・ワゴンとは? 貸切バスで1日2社、都内の中小企業を訪問し、仕事などを体験する参加型の無料ツアーです! 会社の概要や事業の説明に加え、社内や工場の見学など、実際に働く現場を見ることができます。また、仕事を模擬体験するワークショップや、経営者・社員の方々との交流会も実施しています。

※回によって、実施内容は異なります。

1日の流れ

オリエンテーション

- ・当日のスケジュール
- ・企業訪問時の注意事項
- ・訪問企業の事前情報共有 など

1社目 (90分~120分)

- ・職場見学、しごと体験
- ・経営者、若手社員との交流 など

昼食

お弁当を用意
しております♪

2社目 (90分~120分)

- ・職場見学、しごと体験
- ・経営者、若手社員との交流 など

振り返り

- ・体験した感想の共有
- ・今後の活動にどう生かしていくかの相談 など

※1社だけの参加も可能です。

社内見学/工場見学



参加者の声

「職場を見学し、堅実な印象を持った。社員全員で確実な仕事をしていると感じた」

ワークショップ/グループワーク



参加者の声

「実際に商品に触れることができ、目で見るよりも理解を深めることができた」

交流会



参加者の声

「社員同士の仲が良いと感じた。福利厚生も手厚く、快適に仕事ができそうだなと思った」

TO 東京 KYO カイシャハッケン ツアー レポート

2019年11月14日に開催された「東京カイシャハッケンツアー」。中小企業による国内最大級のトレードショー「産業交流展」に出展した企業のブースを、毎年、キャリアカウンセラー等と一緒に訪問するツアーです。参加者たちは、実際のビジネスの場で企業の姿に触れることができました。また、特別講演も同時に開催され、こちらも多くの参加者でにぎわいました。



東京カイシャハッケンツアー

企業と直接話せる貴重な機会

1グループ3~10名程度の参加者がキャリアカウンセラーとともに、約70分かけて製品・サービスを目にしながら、会社の取組や雰囲気を体感しました。今回のツアーでは様々な製品・サービスに携わる3社を訪問。参加者は、自分の知らなかった分野に関心を持つきっかけとなりました。また、製品を手にしながらか、技術や発想を理解し、社員の熱意に触れることで、業界や企業、製品への理解を深めるとともに、働く意欲を高める機会にもなりました。就活中の参加者だけでなく、これから活動を始める方にとっても、学び多いツアーとなったようでした。



▲1グループにつき参加者3~10名で3社のブースを訪問



◀企業の製品を直接「見て、聞いて、触る」ことができる

参加者の声

- ・「画期的な発想や技術を持つ企業があふれていた」
- ・「文系でも理系分野の会社に入れることが分かった」
- ・「社長や社員の熱意に魅力を感じた。アットホームな雰囲気が印象的だった」

特別講演

すぐに役立つ就活のヒントを学ぶ

約45分の特別講演ではゲスト講師から、やりたいことに挑戦する方法についての講話がありました。講演中、繰り返されたのが、専門性を身に付けることの重要性です。自身の体験談を交えながら、「1万人に1人の専門性を身に付ける」ことにより、やりがいを得られ、他者よりも優位に物事に挑戦ができるというお話をしてくださいました。ゲスト講師は、「100人に1人の専門家なら努力すればなれる。これを2つ掛け合わせれば良い」とアドバイス。時折笑いが起こる中、話にうなづく参加者や、メモを走らせる参加者の姿もありました。ゲスト講師の距離が近く、すぐに役立つ情報も満載の特別講演。参加者は就職活動だけでなく、社会に出るにあたっての心構えを学ぶことができたようです。



▲多くの学生が集合



▲講演に耳を傾ける学生たち

参加者の声

- ・「講師のお話を聞き、特別なスキルを持つことの重要性を知れた」
- ・「これからの就職活動に向けて、モチベーションが上がった」
- ・「挑戦の仕方を知れた。実際の体験談が聞いて良かった」

2020年度の開催予定については、HP上で随時発信します! <https://www.kaisyahakken.metro.tokyo.lg.jp>

中小企業しごと魅力発信プロジェクト事務局
メールアドレス: tokyo-miryokuhakken@access-t.co.jp
電話: 03-3479-0293 (平日 9時30分~18時30分)



トーキョー・シゴト・ワゴンの
動画も掲載中!



お知らせ 1 「きづくインターンシップ」のお知らせ

就職活動の第1歩！ 中小企業の魅力に「きづく」インターンシップです

都内の魅力的な中小企業でインターン！ テーマに沿った3社で就業体験ができます。中小企業や業界の魅力に「きづいて」、就活へGO！



- **参加できる方**：都内にキャンパスのある協力大学*に所属する学生。学年不問。(大学院、大学、短期大学、専門学校)
*協力大学とは、本事業の学生への周知等に協力していただいている大学等です。大学名はHPでご確認ください。
*HPに掲載がない学校の方で、参加を希望される方は下記問合せ先までご連絡ください。
- **インターンシップ受入企業**：都内に本社又は事業所のある従業員300人以下の企業
- **内容**：様々なテーマから1つを選び、テーマに関連した中小企業3社で就業体験をします。
事前・事後研修を含めて、全5日間と3日間のコースがあります。
- **実施時期**：2020年7月以降(予定)
- **HP**：<https://tokyo-internship.metro.tokyo.lg.jp>
- **問合せ先**：東京都学生インターンシップ支援事業事務局 TEL：03-5339-7098
ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください!!

お知らせ 2 公正な採用選考について

採用選考に当たっては、応募者本人の適性や能力を公正に評価することが必要であり、本籍・出身地、家族、生活環境等、応募者本人の責任によらないことや、思想・信条等、日本国憲法で保障されている個人の自由に関することを応募書類や面接等でたずねることは、就職差別につながるおそれがある上、職業安定法第5条の4に抵触する違法行為につながります。

最近、新規大学等卒業予定者に対して「エントリーシート」「ES」等の名称で、インターネットを利用して応募書類の提出を求める企業が増えています。このような形式の応募書類を含めて、企業は、応募者の適性と能力に関係のない事項(本籍地、家族等)や応募者の自由であるべき事項(思想、信条等)をたずねてはいけません。

採用選考時の応募書類や面接等で、職業安定法第5条の4に抵触するおそれのある情報提供を企業から求められた場合は、最寄りのハローワークに相談しましょう。

*大学生の方は、東京新卒応援ハローワークに相談(TEL：03-5339-8609)してください。

*高校生の方は、学校に報告、相談してください。

詳しくは、TOKYOはたらくネットをご覧ください。URL <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/kaizen/kosei>

お知らせ 3 こんなことがあればぜひご相談を

労働時間

法定労働時間は1日8時間、1週間40時間が原則です。使用者は、労使協定の締結など一定の手続きを行えば例外的に法定労働時間を超えて働かせることができますが、その場合でも原則として月45時間、年360時間が上限であり、臨時的な特別の事情がなければこれを超えることはできません。

残業代不払い

残業代不払いは違法です。残業代は過去2年間分請求できます。給料明細、働いた時間のメモ、タイムカードやシフト表、就業規則のコピーなどの記録を大切にしておきましょう。

辞めさせてくれない

民法では、期間の定めのない労働契約は、労働者が退職を申し出た日から2週間を経過すると、使用者の承諾がなくても契約は終了するとされています。ただし、就業規則等で「1カ月前」程度の期間が定められている場合には、トラブルを避けるために、民法の規定を念頭に労使で話し合うことが大切です。

パワーハラスメント

侮辱やひどい暴言といった精神的な攻撃は、働く人の尊厳や人格を傷つける許されない行為です。職場のパワーハラスメントとは、職場において行われる優越的な関係(職務上の地位や人間関係等)を背景とした言動であって、業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの(業務上明らかに必要性のないもの、業務の目的を大きく逸脱したもの等)により、労働者の就業環境が害されるものをいいます。

損害賠償

労働者が、不注意で会社の備品を壊すなど、過失により会社に損害を与えた場合であっても、業務上のリスクを労働者のみに負わせるのは不公平だとして、損害賠償の責任については制限されるのが一般的です。また、損害賠償の責任が認められる場合でも、給料から差し引くことは法律で禁止されています。

電話相談 ※日曜、祝日及び12月29日～1月3日を除く。土曜日については祝日及び12月28日～1月4日を除く。

東京都ろうどう110番

0570-00-6110

月～金：午前9時～午後8時
土：午前9時～午後5時

来所相談(予約制) [労働相談情報センター]

事務所	電話番号	担当区域(会社所在地)
飯田橋	03-3265-6110	千代田区、中央区、新宿区、渋谷区、中野区、杉並区、島しょ
大崎	03-3495-6110	港区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区
池袋	03-5954-6110	文京区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区

事務所	電話番号	担当区域(会社所在地)
亀戸	03-3637-6110	台東区、墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区
国分寺	042-321-6110	(下記の区域を除く多摩地域)
八王子	042-645-6110	八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、狛江市、多摩市、稲城市

このほか、若年者向けにパンフレットや動画を通じて、「労働法」の基礎知識の周知を行っています。

こちらの動画もチェックしてください。URL <http://manabu.metro.tokyo.jp/douga>



お知らせ 4 主な若年者・女性向け就職等支援機関一覧

若年者向け

【東京しごとセンター】

東京しごとセンターヤングコーナー (ハローワーク飯田橋 U-35)	電話：03-5211-2851
東京しごとセンター多摩	電話：042-329-4510

若年者の就職活動に関して、個別カウンセリングや、セミナー、各種イベントなどを実施しています。また、ヤングコーナーには、『ハローワーク飯田橋 U-35』が併設されており、求人情報検索や、職業相談・職業紹介などをご利用いただけます。

【新卒応援ハローワーク】

東京新卒応援ハローワーク	電話：03-5339-8609
八王子新卒応援ハローワーク	電話：042-631-9505

新たに大学・高専・専修学校等を卒業される方、概ね卒業後3年以内の既卒者に特化した専門のハローワークです。職業相談や職業紹介、企業情報の提供のほか、各種セミナー等も開催しています。

女性向け

【東京しごとセンター】

女性しごと応援テラス	電話：03-5211-2855
------------	-----------------

【マザーズハローワーク】

マザーズハローワーク東京	電話：03-3409-8609
マザーズハローワーク日暮里	電話：03-5850-8611
マザーズハローワーク立川	電話：042-529-7465

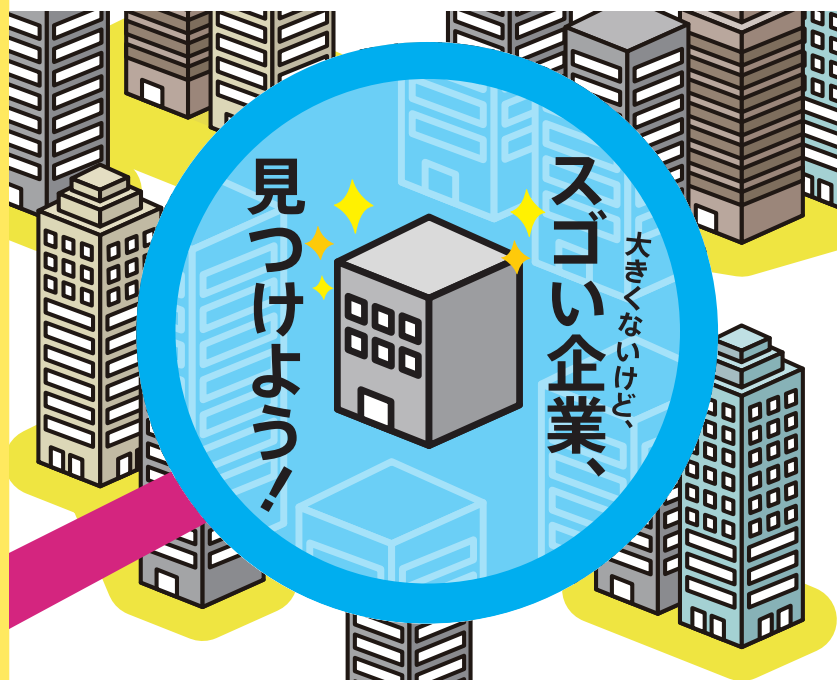
*都内7ヶ所のハローワーク(品川、大森、池袋、木場、八王子、町田、府中)にも「マザーズコーナー」を設けています。

仕事と子育ての両立を目指す方の就職支援を行っており、キャリアカウンセリングや職業紹介、セミナー等も開催しています。



東京都

中小企業しごと魅力発信プロジェクト



TO 東京 KYO カイシャパッケージン伝! GUIDE

編集・発行/東京都産業労働局雇用就業部就業推進課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
TEL03-5320-4628